

医療機関名	独立行政法人 国立病院機構 四国がんセンター
施設基本情報	
所在地	松山市南梅本町甲160番
病床数	368床 (ICU:4床、緩和ケア:25床、一般:339床)
がん診療連携拠点病院指定日	2002.03.15
データ収集期間	2021.01.01～2021.12.31 (2021年診断症例)
平均在院日数	11.6日
入院患者のべ数	100,849人
外来患者のべ数	119,677人
院内がん登録件数	2,401件
院内がん登録件数 上位3部位 (症例区分 80を除く)	乳房:443件 肺:378件 胃:206件
実務者のうち「院内がん登録実務研修」修了者	初級者7名、中級者2名 (2022年1月現在)
診療科	呼吸器内科 呼吸器外科 消化器内科 消化器外科 婦人科 耳鼻いんこう科 泌尿器科 形成外科 乳腺外科 整形外科 血液腫瘍科 精神腫瘍科 放射線診断科 放射線治療科 麻酔科 リハビリテーション科 歯科 緩和ケア内科 皮膚科 病理診断科 感染症・腫瘍内科 【全21科】 (2021年1月現在)
担当医療圏: 愛媛県下全域 	
担当医療圏における患者住所の割合: 95.4%	
県内担当医療圏外の割合: 4.6%	
県外患者住所の割合: 4.6%	

国立病院機構四国がんセンターは愛媛県がん診療拠点病院として愛媛県全体のがん診療をまとめる役割を持ちます。また、国立病院機構のがん政策医療ネットワークの四国ブロック基幹医療施設に位置づけられており、32 施設が参加する全国がんセンター協議会（全がん協）のメンバーでもあります。2022 年 11 月には全がん協施設長会議を松山で開催し、愛媛県のがん登録状況は全国でも高い評価を頂きました。今後も院内がん登録の発展と質の向上に貢献してゆきたいと考えています。

2021 年診断症例の院内がん登録集計から見る当院の特徴は、

- 1) 施設のある中予だけでなく、広く県全域から患者さんが集まって来ています。
- 2) 乳房、子宮などが多いため、全国・愛媛県と比較して女性の若年層の患者が占める割合が高いことが特徴です。
- 3) 2021 年のがん登録数は 2,401 件で、愛媛県下のがん患者の約 17% に当たります。前年と比較して約 200 件増加しており、新型コロナウイルス感染拡大による愛媛県下の医療体制の変化が要因のひとつではないかと考えております。
- 4) 当院は、他院からの紹介症例や、他施設でがんと診断された症例が多いのも特徴です。

がんの治療法は抗がん剤治療を中心に近年大きく変化してきており、手術領域では内視鏡手術・ロボット支援手術の増加や適応拡大、放射線治療でも高精度放射線治療による副作用低減や適応の拡大、そしてがんゲノム診断・治療では臓器別の治療法からがん遺伝子プロファイリングを加えた治療法選択へと大きく様変わりしようとしています。

四国がんセンターは 2019 年 9 月からがんゲノム医療拠点病院に指定を受け、県内外の連携施設も参加する当院主催のゲノム医療専門家会議を毎週ウェブ開催しています。また、原発不明がん診療科、遺伝性がん診断科、ハイリスク検診の外来診療体制を整えており、高度かつ先進の診断・治療の実践と 1 次治療後の再発などへの支援体制（がんゲノム専門家会議、先進医療、治験など）を整備しています。

2022 年 8 月には診療連携拠点病院などの整備し指針が見直され、愛媛県がん診療拠点病院・がんゲノム医療拠点病院として県下の地域がん診療拠点病院・連携推進病院と密接に連携し、今後も先頭に立ち地域のがん診療への対応力に貢献し、がんになっても安心してくらせる社会の構築を目指します。

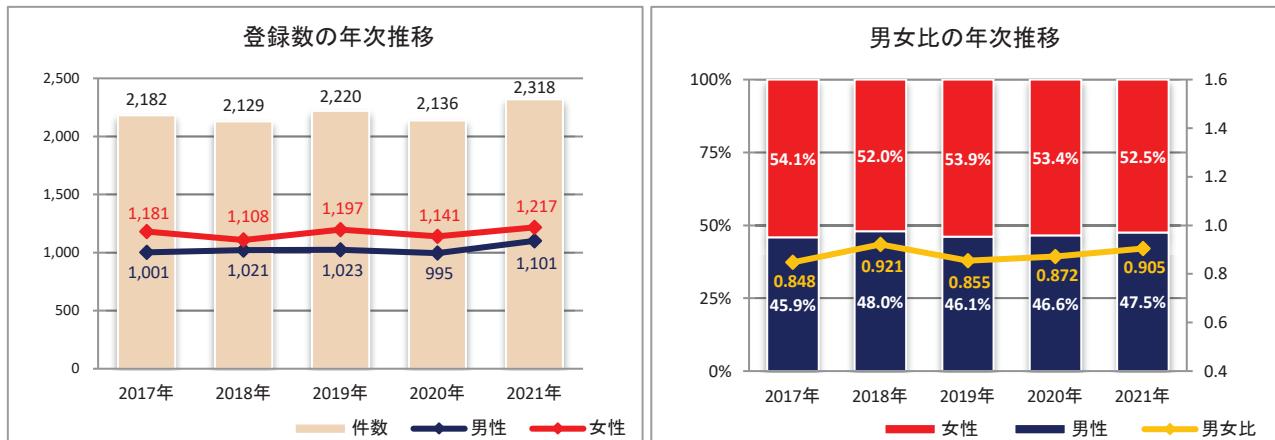
四国がんセンター 院長 山下 素弘

1. 年次推移と部位別登録数

1-1. 登録数の年次推移

診断年	2017年		2018年		2019年		2020年		2021年	
【症例区分8,80を含む】	件数	(%)								
全体	2,328		2,268		2,363		2,207		2,401	
男性	1,091	(46.9%)	1,110	(48.9%)	1,111	(47.0%)	1,044	(47.3%)	1,147	(47.8%)
女性	1,237	(53.1%)	1,158	(51.1%)	1,252	(53.0%)	1,163	(52.7%)	1,254	(52.2%)
男女比	0.848		0.921		0.855		0.872		0.905	

*男女比は女性を1としたときの男性の比率

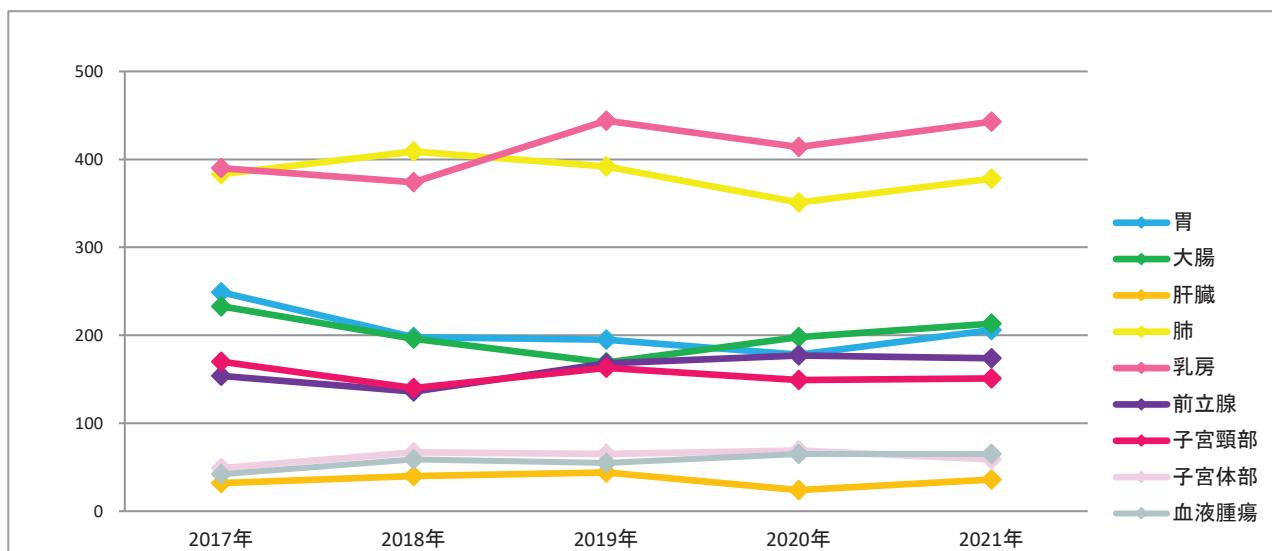


1-2. 登録数の年次推移(部位別)

診断年	2017年		2018年		2019年		2020年		2021年	
	件数	(%)								
口腔・咽頭	52	(2.4%)	63	(3.0%)	59	(2.7%)	57	(2.7%)	83	(3.6%)
食道	69	(3.2%)	76	(3.6%)	60	(2.7%)	61	(2.9%)	72	(3.1%)
胃	249	(11.4%)	198	(9.3%)	195	(8.8%)	178	(8.3%)	206	(8.9%)
結腸	145	(6.6%)	107	(5.0%)	96	(4.3%)	121	(5.7%)	127	(5.5%)
直腸	88	(4.0%)	89	(4.2%)	73	(3.3%)	77	(3.6%)	86	(3.7%)
肝臓	32	(1.5%)	40	(1.9%)	44	(2.0%)	24	(1.1%)	36	(1.6%)
胆嚢・胆管	20	(0.9%)	18	(0.8%)	22	(1.0%)	24	(1.1%)	25	(1.1%)
脾臓	87	(4.0%)	101	(4.7%)	82	(3.7%)	83	(3.9%)	86	(3.7%)
喉頭	(7~9)	--	(7~9)	--	(7~9)	--	13	(0.6%)	14	(0.6%)
肺	383	(17.6%)	409	(19.2%)	392	(17.7%)	351	(16.4%)	378	(16.3%)
骨・軟部	13	(0.6%)	12	(0.6%)	13	(0.6%)	19	(0.9%)	19	(0.8%)
皮膚(黒色腫を含む)	19	(0.9%)	(7~9)	--	27	(1.2%)	24	(1.1%)	22	(0.9%)
乳房	390	(17.9%)	374	(17.6%)	444	(20.0%)	414	(19.4%)	443	(19.1%)
子宮頸部	170	(7.8%)	140	(6.6%)	163	(7.3%)	149	(7.0%)	151	(6.5%)
子宮体部	49	(2.2%)	67	(3.1%)	65	(2.9%)	69	(3.2%)	59	(2.5%)
子宮	(1~3)	--	0	--	0	--	0	--	(1~3)	--
卵巣	34	(1.6%)	30	(1.4%)	33	(1.5%)	32	(1.5%)	34	(1.5%)
前立腺	154	(7.1%)	136	(6.4%)	168	(7.6%)	177	(8.3%)	174	(7.5%)
膀胱	48	(2.2%)	45	(2.1%)	60	(2.7%)	49	(2.3%)	76	(3.3%)
腎・他の尿路	39	(1.8%)	44	(2.1%)	50	(2.3%)	47	(2.2%)	49	(2.1%)
脳・中枢神経系	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(4~6)	--
甲状腺	32	(1.5%)	35	(1.6%)	37	(1.7%)	40	(1.9%)	34	(1.5%)
悪性リンパ腫	30	(1.4%)	42	(2.0%)	37	(1.7%)	47	(2.2%)	48	(2.1%)
多発性骨髄腫	(4~6)	--	(1~3)	--	(7~9)	--	(7~9)	--	(4~6)	--
白血病	(4~6)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	(7~9)	--	(7~9)	--
他の造血器腫瘍	(1~3)	--	(7~9)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	(4~6)	--
その他	58	(2.7%)	68	(3.2%)	72	(3.2%)	61	(2.9%)	74	(3.2%)
合計	2,182		2,129		2,220		2,136		2,318	

*説明ポイント① 2021年症例は前年と比べ登録件数が増加した。

1-3. 部位別登録数の推移

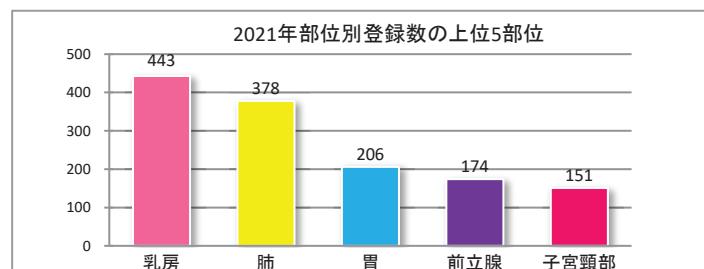


1-4. 登録数の部位別の割合



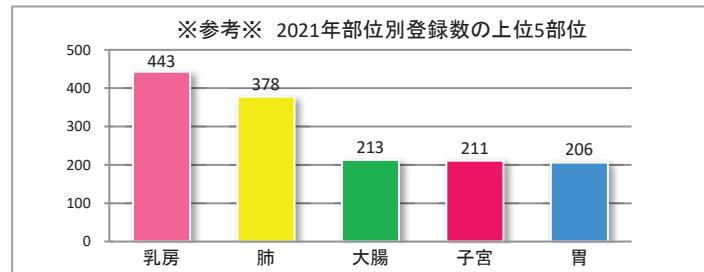
1-5. 部位別登録数の上位5部位

順位	2020年		2021年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	乳房	414	乳房	443
2	肺	351	肺	378
3	胃	178	胃	206
4	前立腺	177	前立腺	174
5	子宮頸部	149	子宮頸部	151



※参考※ 結腸・直腸の合計を『大腸』、子宮頸部・子宮体部・子宮NOSの合計を『子宮』、悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・白血病・他の血液腫瘍の合計を『血液腫瘍』としてまとめた場合の上位5部位

順位	2020年		2021年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	乳房	414	乳房	443
2	肺	351	肺	378
3	子宮	218	大腸	213
4	大腸	198	子宮	211
5	胃	178	胃	206

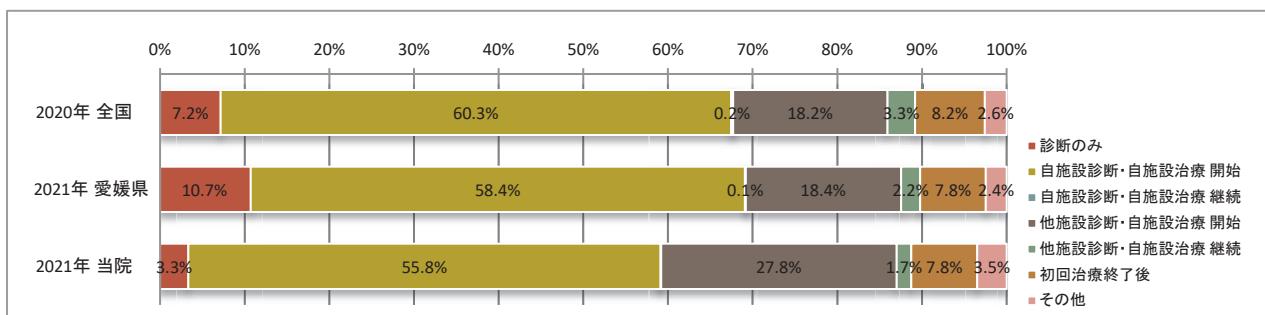


2. 症例区分

2-1. 症例区分(症例区分80を含む)

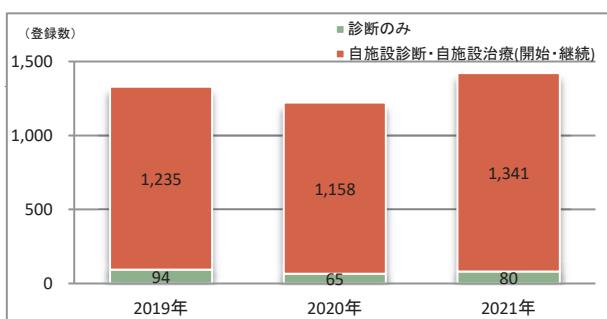
診断年	2019年		2020年		2021年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	94	(4.0%)	65	(2.9%)	80	(3.3%)
自施設診断・自施設治療 開始	1,233	(52.2%)	1,156	(52.4%)	1,340	(55.8%)
自施設診断・自施設治療 繼続	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
他施設診断・自施設治療 開始	680	(28.8%)	658	(29.8%)	668	(27.8%)
他施設診断・自施設治療 繼続	45	(1.9%)	56	(2.5%)	42	(1.7%)
初回治療終了後	166	(7.0%)	199	(9.0%)	187	(7.8%)
その他	143	(6.1%)	71	(3.2%)	83	(3.5%)

2-2. 症例区分 愛媛県全体・全国値との比較(症例区分80を含む)



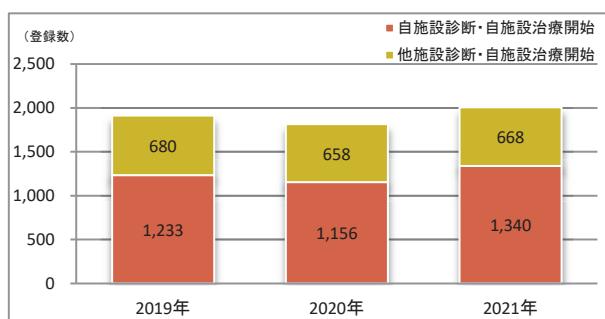
2-3. 自施設でがんと診断した症例の年次推移

(診断のみ、自施設診断・自施設治療開始、自施設診断・自施設治療継続)



2-4. 自施設初回治療開始症例の年次推移

(自施設診断・自施設治療開始、他施設診断・自施設治療開始)



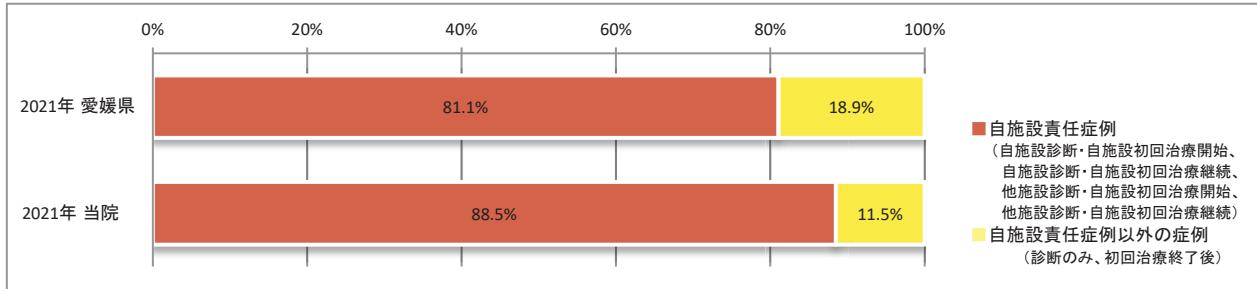
2-5. 2021年診断の症例区分の診断施設・治療施設マトリクス(症例区分80を含む)

診断施設	自施設診断		他施設診断	
	(当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診後に行われた症例)	(当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診前にすでに行われていた症例)	(当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診後に行われた症例)	(当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診前にすでに行われていた症例)
自施設で初回治療せず	<診断のみ>	80	<その他>	58
自施設で初回治療開始	<自施設診断・自施設治療開始>	1,340	<他施設診断・自施設治療開始>	668
初回治療継続	<自施設診断・自施設治療継続>	(1~3)	<他施設診断・自施設治療継続>	42
初回治療終了後	<初回治療終了後>	0	<初回治療終了後、その他>	205
その他	<その他>	0	<その他>	(7~9)

*表中の<>は診断施設・治療施設から選択される症例区分

*説明ポイント② 診断施設の比率を愛媛県と比較すると、当院は胃・大腸の他施設診断が多く、肺・乳房はほぼ同じ割合である。

2-6. 自施設責任症例の割合の比較

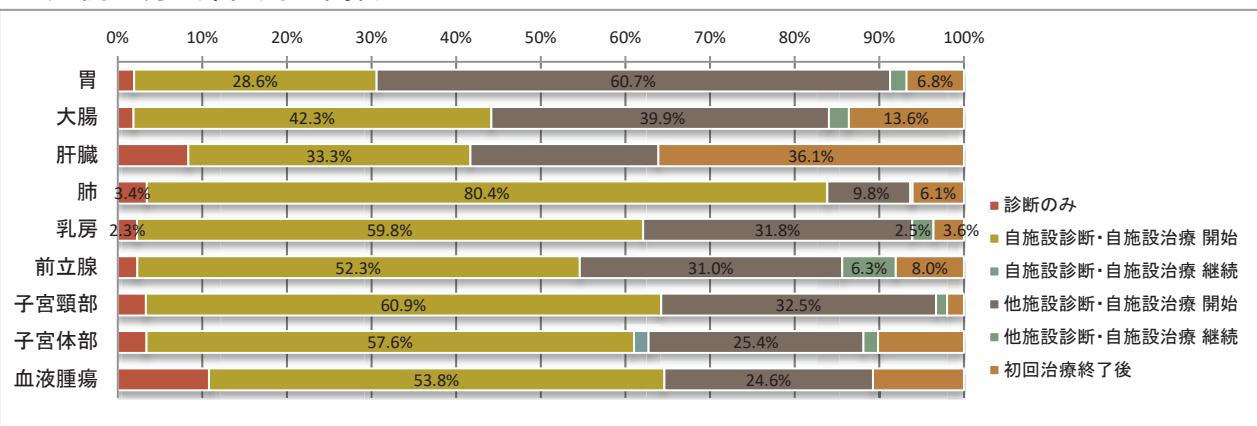


2-7. 症例区分 部位別

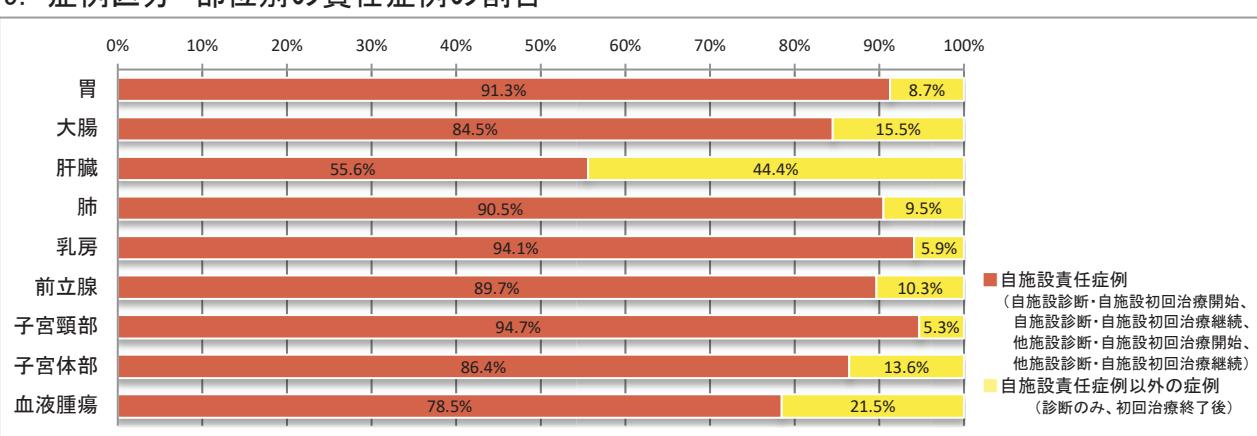
	胃	大腸	肝臓	肺	乳房
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
診断のみ	(4~6) --	(4~6) --	(1~3) --	13 (3.4%)	10 (2.3%)
自施設診断・自施設治療 開始	59 (28.6%)	90 (42.3%)	12 (33.3%)	304 (80.4%)	265 (59.8%)
自施設診断・自施設治療 継続	0 --	0 --	0 --	0 --	0 --
他施設診断・自施設治療 開始	125 (60.7%)	85 (39.9%)	(7~9) --	37 (9.8%)	141 (31.8%)
他施設診断・自施設治療 継続	(4~6) --	(4~6) --	0 --	(1~3) --	11 (2.5%)
初回治療終了後	14 (6.8%)	29 (13.6%)	13 (36.1%)	23 (6.1%)	16 (3.6%)

	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
診断のみ	(4~6) --	(4~6) --	(1~3) --	(7~9) --
自施設診断・自施設治療 開始	91 (52.3%)	92 (60.9%)	34 (57.6%)	35 (53.8%)
自施設診断・自施設治療 継続	0 --	0 --	(1~3) --	0 --
他施設診断・自施設治療 開始	54 (31.0%)	49 (32.5%)	15 (25.4%)	16 (24.6%)
他施設診断・自施設治療 継続	11 (6.3%)	(1~3) --	(1~3) --	0 --
初回治療終了後	14 (8.0%)	(1~3) --	(4~6) --	(7~9) --

2-8. 症例区分 部位別の割合



2-9. 症例区分 部位別の責任症例の割合



3. 診断時住所別

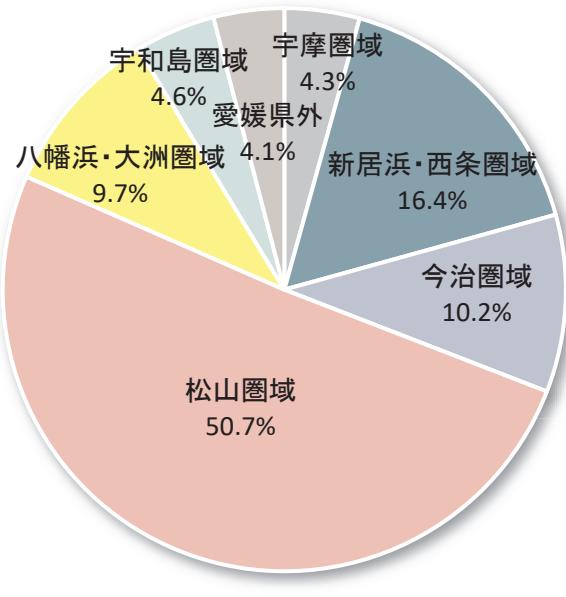
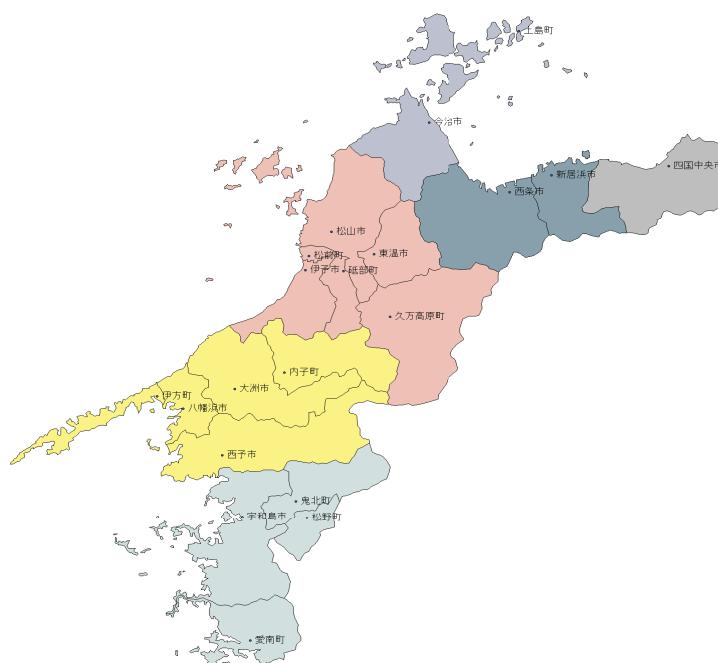
3-1. 診断時住所別

医療圏	登録数 件数	登録割合 (%)	市郡・県外	町村	登録数 件数
宇摩圏域	100	(4.3%)	四国中央市		100
新居浜・西条圏域	380	(16.4%)	新居浜市 西条市		180 200
今治圏域	236	(10.2%)	今治市 越智郡	(上島町)	234 (1~3)
松山圏域	1,175	(50.7%)	松山市 伊予市 東温市 上浮穴郡 伊予郡	(久万高原町) (松前町、砥部町)	894 60 112 13 96
八幡浜・大洲圏域	226	(9.7%)	八幡浜市 大洲市 西予市 喜多郡 西宇和郡	(内子町) (伊方町)	60 79 50 29 (7~9)
宇和島圏域	107	(4.6%)	宇和島市 北宇和郡 南宇和郡	(松野町、鬼北町) (愛南町)	69 13 25
愛媛県外	94	(4.1%)	高知県 香川県 徳島県 その他		47 25 (7~9) 13
				合計(全登録数)	2,318

担当医療圏

全登録数に占める担当
医療圏の登録数割合
(担当医療圏登録数/全登録数)

95.9%

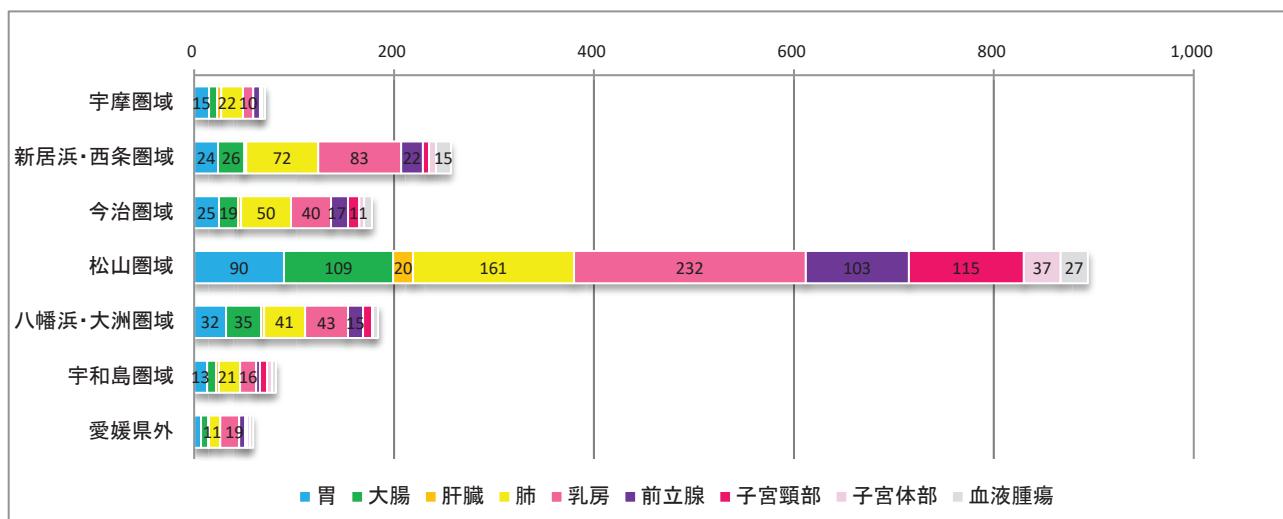


- 宇摩圏域
- 今治圏域
- 八幡浜・大洲圏域
- 愛媛県外
- 新居浜・西条圏域
- 松山圏域
- 宇和島圏域

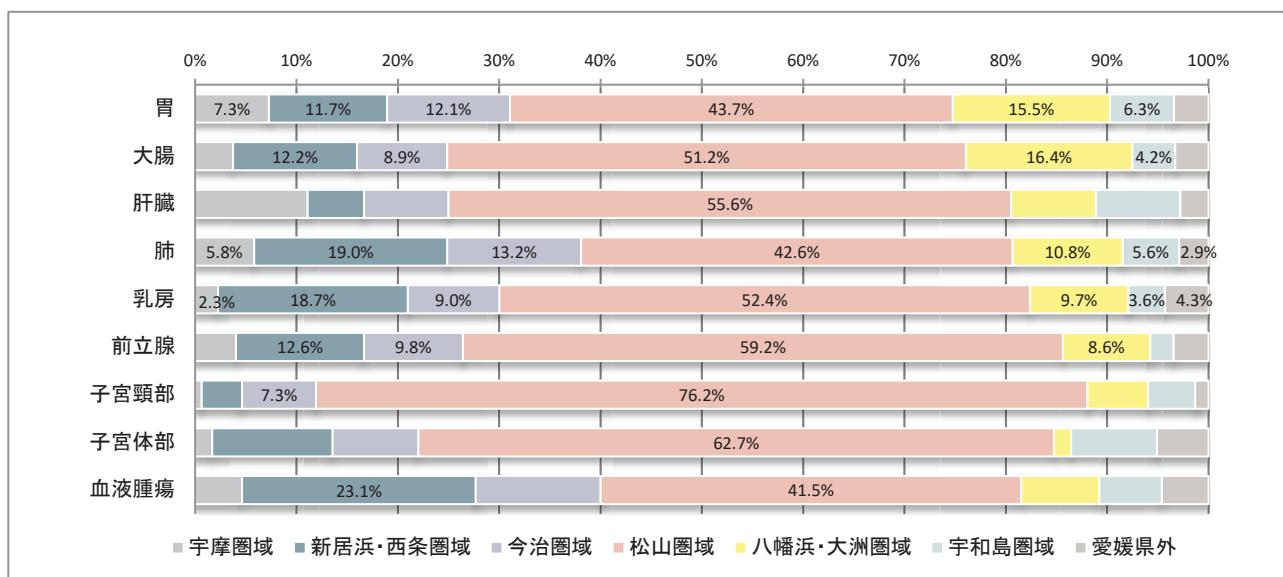
*説明ポイント③ 医療圏別登録数は、松山圏域以外が約半数である。

3-2. 診断時住所(医療圏域)別部位別の登録数

医療圏	胃	大腸	肝臓	肺	乳房	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数								
宇摩圏域	15	(7~9)	(4~6)	22	10	(7~9)	(1~3)	(1~3)	(1~3)
新居浜・西条圏域	24	26	(1~3)	72	83	22	(4~6)	(7~9)	15
今治圏域	25	19	(1~3)	50	40	17	11	(4~6)	(7~9)
松山圏域	90	109	20	161	232	103	115	37	27
八幡浜・大洲圏域	32	35	(1~3)	41	43	15	(7~9)	(1~3)	(4~6)
宇和島圏域	13	(7~9)	(1~3)	21	16	(4~6)	(7~9)	(4~6)	(4~6)
愛媛県外	(7~9)	(7~9)	(1~3)	11	19	(4~6)	(1~3)	(1~3)	(1~3)
部位別合計	206	213	36	378	443	174	151	59	65
部位別の登録数に占める担当医療圏の登録割合 (担当医療圏登録数/登録数)	96.6%	96.7%	97.2%	97.1%	95.7%	96.6%	98.7%	94.9%	95.4%



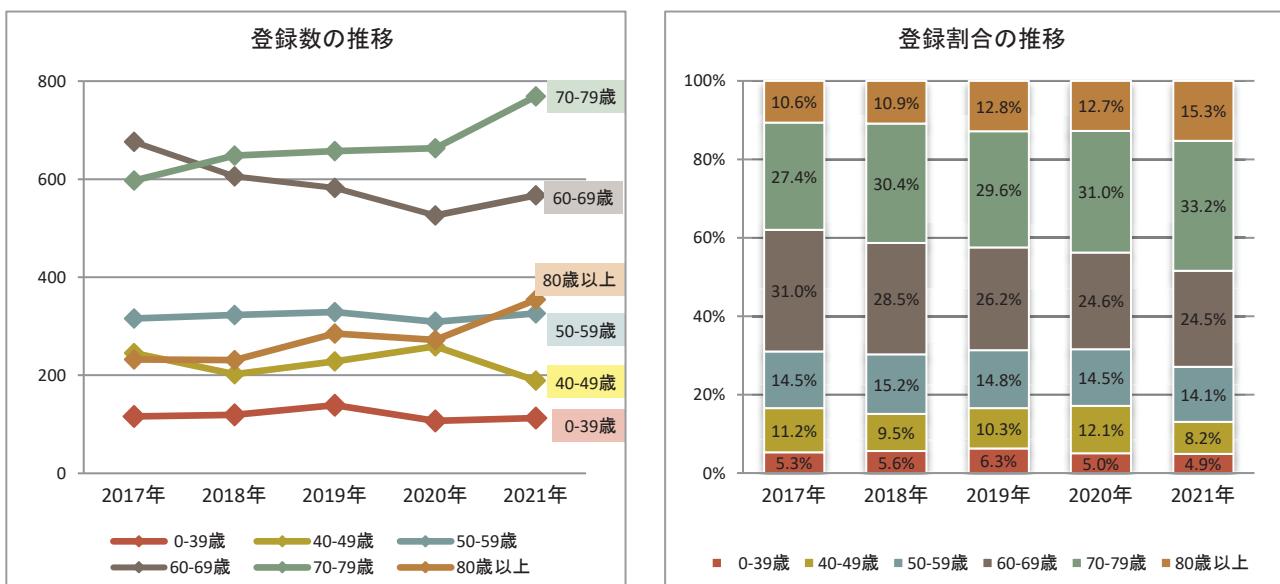
3-3. 部位別医療圏域別の登録割合



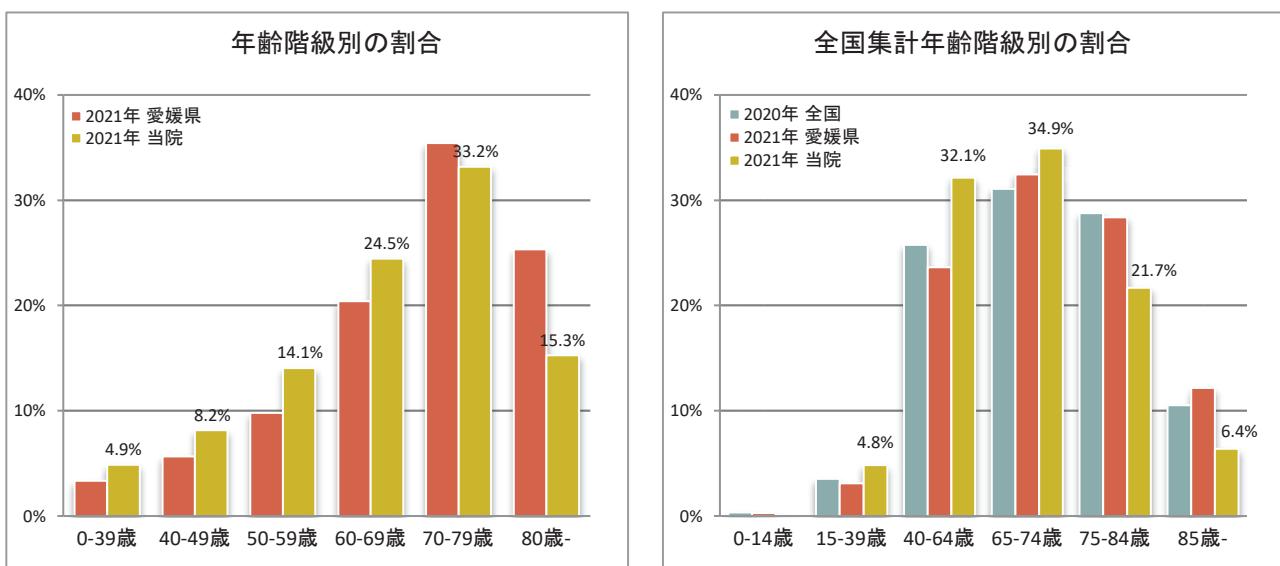
4. 年齢の割合

4-1. 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2017年		2018年		2019年		2020年		2021年	
	件数	(%)								
0-39歳	116	(5.3%)	119	(5.6%)	139	(6.3%)	107	(5.0%)	113	(4.9%)
40-49歳	245	(11.2%)	202	(9.5%)	228	(10.3%)	259	(12.1%)	189	(8.2%)
50-59歳	316	(14.5%)	323	(15.2%)	329	(14.8%)	309	(14.5%)	326	(14.1%)
60-69歳	676	(31.0%)	606	(28.5%)	582	(26.2%)	526	(24.6%)	567	(24.5%)
70-79歳	597	(27.4%)	648	(30.4%)	657	(29.6%)	663	(31.0%)	769	(33.2%)
80歳-	232	(10.6%)	231	(10.9%)	285	(12.8%)	272	(12.7%)	354	(15.3%)



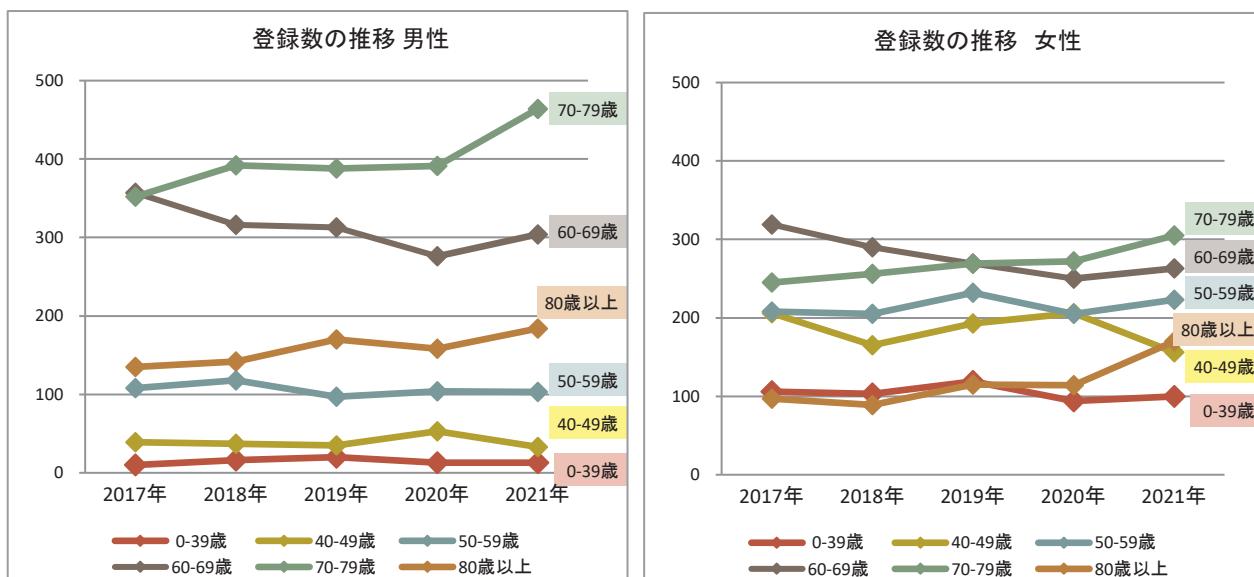
4-2. 年齢階級別登録割合 愛媛県全体・全国値との比較



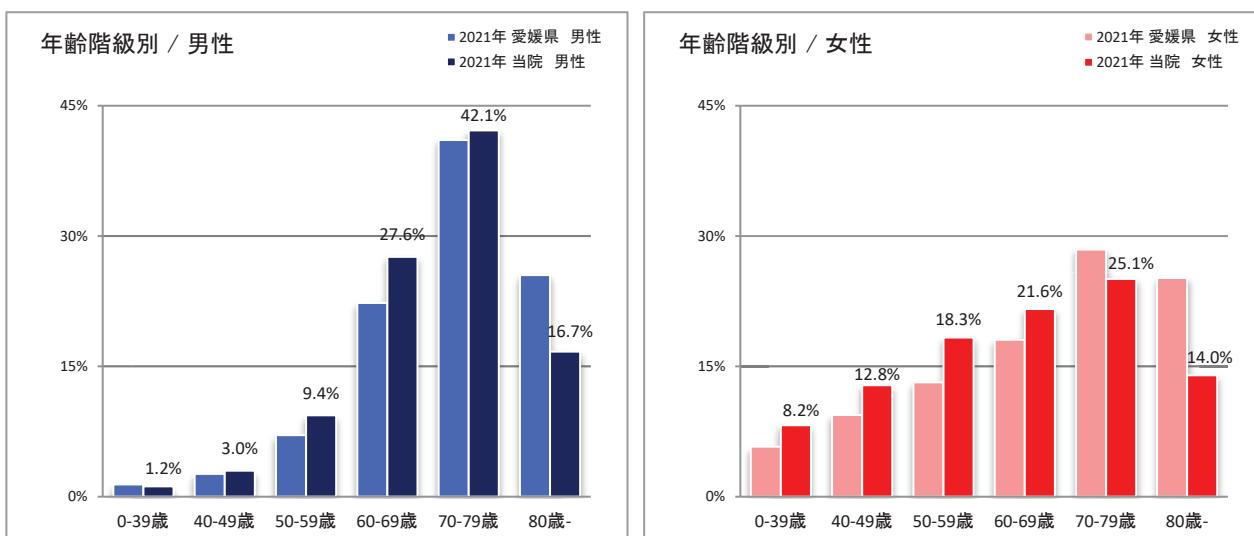
*説明ポイント④ 年齢階級別登録数の年次推移では70歳以上が増加し、40歳代が減少した。

4-3. 男女別 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2017年		2018年		2019年		2020年		2021年	
	件数	(%)								
男性										
0-39歳	10	(1.0%)	16	(1.6%)	20	(2.0%)	13	(1.3%)	13	(1.2%)
40-49歳	39	(3.9%)	37	(3.6%)	35	(3.4%)	53	(5.3%)	33	(3.0%)
50-59歳	108	(10.8%)	118	(11.6%)	97	(9.5%)	104	(10.5%)	103	(9.4%)
60-69歳	357	(35.7%)	316	(31.0%)	313	(30.6%)	276	(27.7%)	304	(27.6%)
70-79歳	352	(35.2%)	392	(38.4%)	388	(37.9%)	391	(39.3%)	464	(42.1%)
80歳-	135	(13.5%)	142	(13.9%)	170	(16.6%)	158	(15.9%)	184	(16.7%)
女性	件数	(%)								
0-39歳	106	(9.0%)	103	(9.3%)	119	(9.9%)	94	(8.2%)	100	(8.2%)
40-49歳	206	(17.4%)	165	(14.9%)	193	(16.1%)	206	(18.1%)	156	(12.8%)
50-59歳	208	(17.6%)	205	(18.5%)	232	(19.4%)	205	(18.0%)	223	(18.3%)
60-69歳	319	(27.0%)	290	(26.2%)	269	(22.5%)	250	(21.9%)	263	(21.6%)
70-79歳	245	(20.7%)	256	(23.1%)	269	(22.5%)	272	(23.8%)	305	(25.1%)
80歳-	97	(8.2%)	89	(8.0%)	115	(9.6%)	114	(10.0%)	170	(14.0%)



4-4. 男女別 年齢階級別登録割合 愛媛県全体との比較

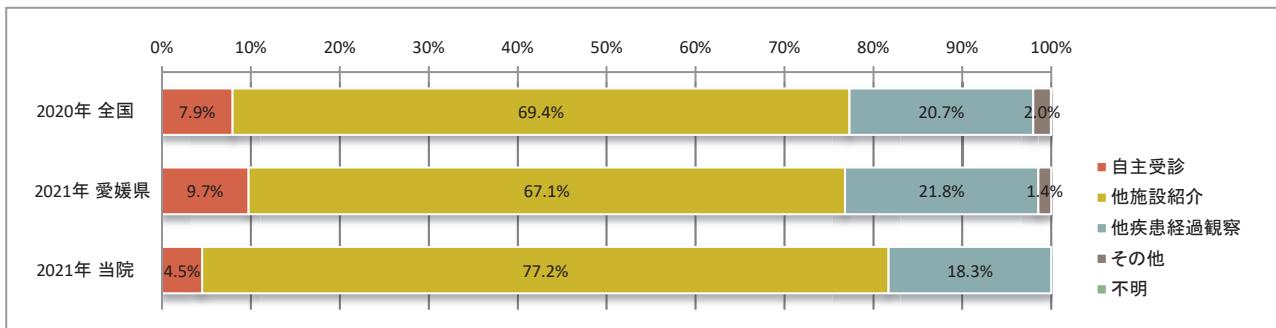


5. 来院経路

5-1. 来院経路

診断年	2019年		2020年		2021年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	146	(6.6%)	99	(4.6%)	105	(4.5%)
他施設紹介	1,750	(78.8%)	1,706	(79.9%)	1,789	(77.2%)
他疾患経過観察	324	(14.6%)	331	(15.5%)	424	(18.3%)
その他	0	--	0	--	0	--
不明	0	--	0	--	0	--

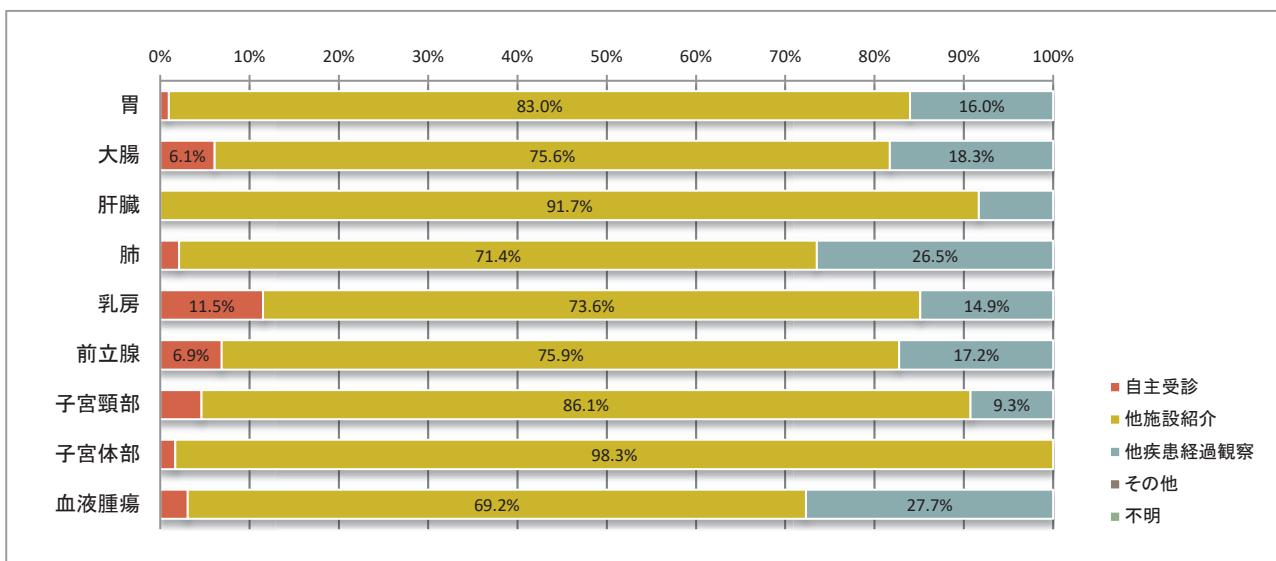
5-2. 来院経路 愛媛県全体・全国値との比較



5-3. 来院経路 部位別

	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	(1~3)	--	13	(6.1%)	0	--	(7~9)	--	51	(11.5%)
他施設紹介	171	(83.0%)	161	(75.6%)	33	(91.7%)	270	(71.4%)	326	(73.6%)
他疾患経過観察	33	(16.0%)	39	(18.3%)	(1~3)	--	100	(26.5%)	66	(14.9%)
その他	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	12	(6.9%)	(7~9)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
他施設紹介	132	(75.9%)	130	(86.1%)	58	(98.3%)	45	(69.2%)
他疾患経過観察	30	(17.2%)	14	(9.3%)	0	--	18	(27.7%)
その他	0	--	0	--	0	--	0	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--

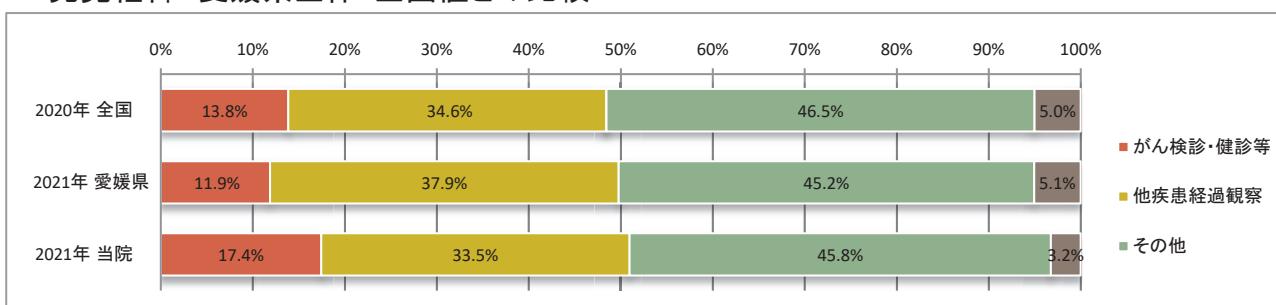


6. 発見経緯

6-1. 発見経緯

診断年	2019年		2020年		2021年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断 ・人間ドック	426	(19.2%)	338	(15.8%)	404	(17.4%)
他疾患経過観察	654	(29.5%)	684	(32.0%)	777	(33.5%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--
その他	1,097	(49.4%)	1,031	(48.3%)	1,062	(45.8%)
不明	43	(1.9%)	83	(3.9%)	75	(3.2%)

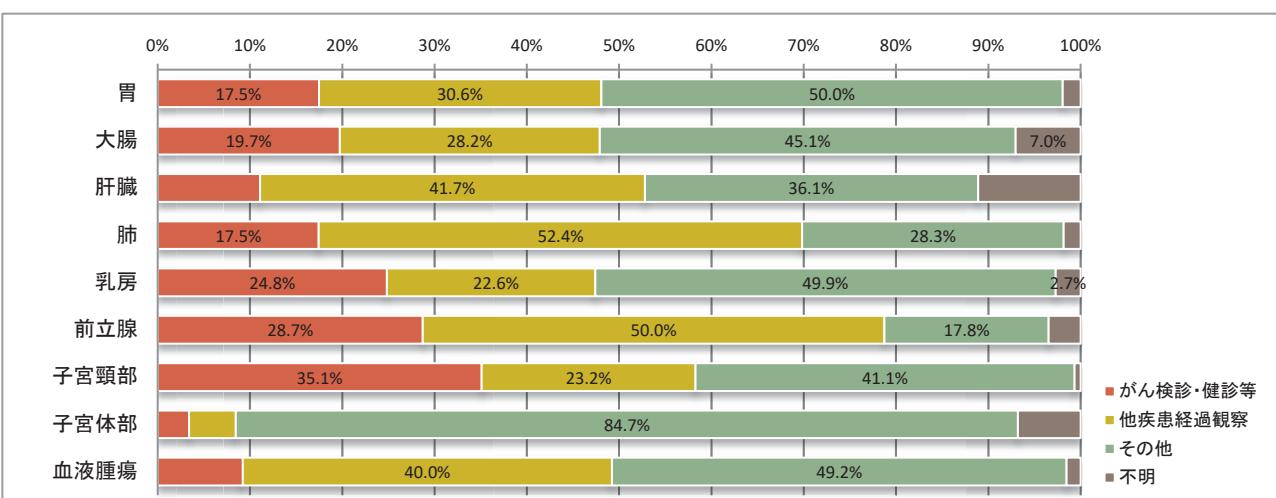
6-2. 発見経緯 愛媛県全体・全国値との比較



6-3. 発見経緯 部位別

	胃	大腸	肝臓	肺	乳房
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
がん検診・健康診断・人間ドック	36 (17.5%)	42 (19.7%)	(4~6) --	66 (17.5%)	110 (24.8%)
他疾患経過観察	63 (30.6%)	60 (28.2%)	15 (41.7%)	198 (52.4%)	100 (22.6%)
剖検発見	0 --	0 --	0 --	0 --	0 --
その他	103 (50.0%)	96 (45.1%)	13 (36.1%)	107 (28.3%)	221 (49.9%)
不明	(4~6) --	15 (7.0%)	(4~6) --	(7~9) --	12 (2.7%)

	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
がん検診・健康診断・人間ドック	50 (28.7%)	53 (35.1%)	(1~3) --	(4~6) --
他疾患経過観察	87 (50.0%)	35 (23.2%)	(1~3) --	26 (40.0%)
剖検発見	0 --	0 --	0 --	0 --
その他	31 (17.8%)	62 (41.1%)	50 (84.7%)	32 (49.2%)
不明	(4~6) --	(1~3) --	(4~6) --	(1~3) --

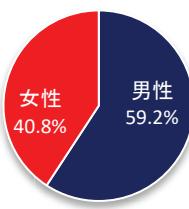


*説明ポイント⑤ がん検診・健診等と他疾患経過観察中の偶然発見(他疾患経過観察)の件数が大きく増加した。

7-1. 部位別: 胃

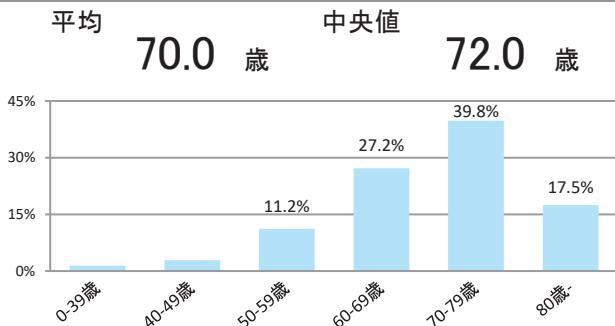
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	206
男性	122
女性	84



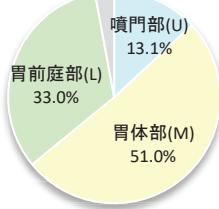
当院全登録数に占める胃がんの割合 8.9%

3. 年齢

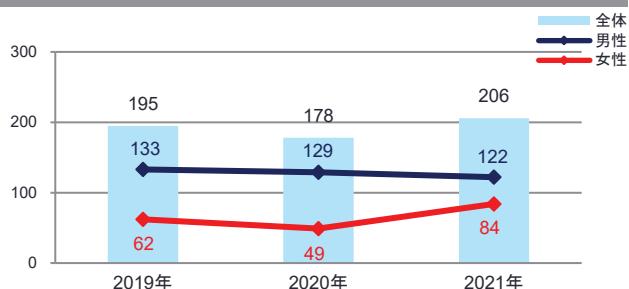


5. 詳細部位別登録数

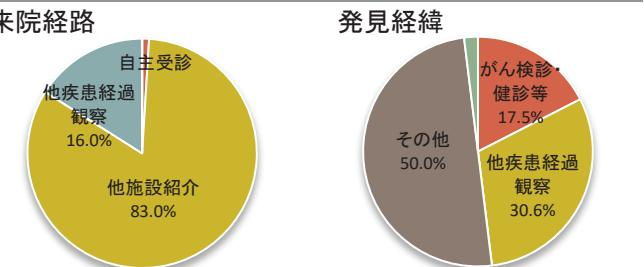
局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C16.0	噴門	18	C16.5	胃小彎	0
C16.1	胃底部	(7~9)	C16.6	胃大彎	0
C16.2	胃体部	105	C16.8	胃の境界部	0
C16.3	胃前庭部	65	C16.9	胃NOS	(4~6)
C16.4	幽門	(1~3)			



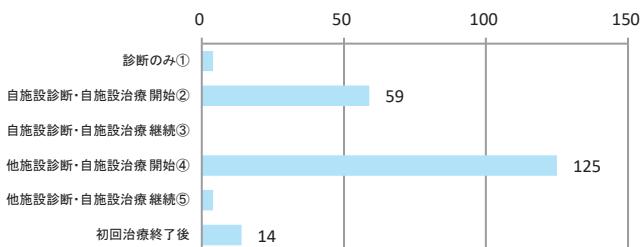
2. 登録数の年次推移



4. 来院経路と発見経緯



6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	188	91.3%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	63	30.6%

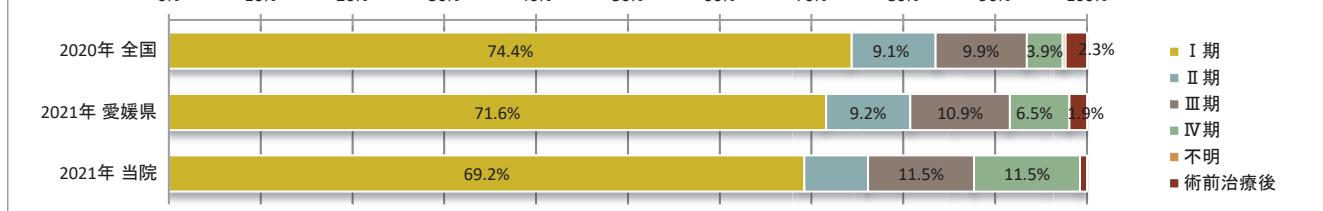
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
	件数	99	13	26	41	(1~3)	180
割合	55.0%	7.2%	14.4%	22.8%	--		



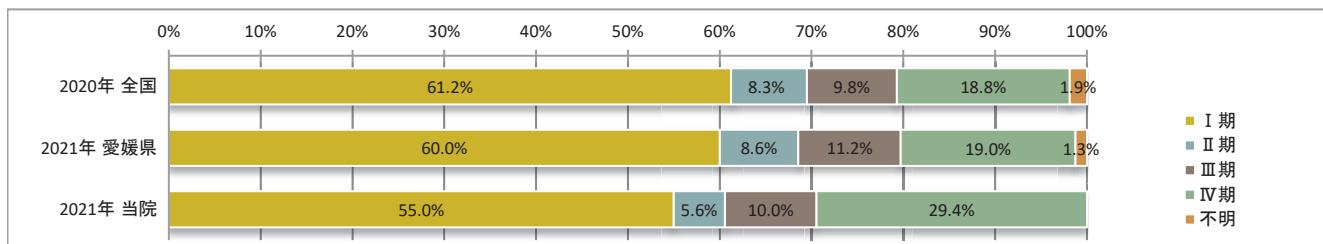
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
	件数	90	(7~9)	14	14	0	(1~3)
割合	69.2%	--	10.8%	10.8%	--	--	
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	
件数	0	0	(1~3)	(1~3)	0	--	130
割合	--	--	--	--	--	--	



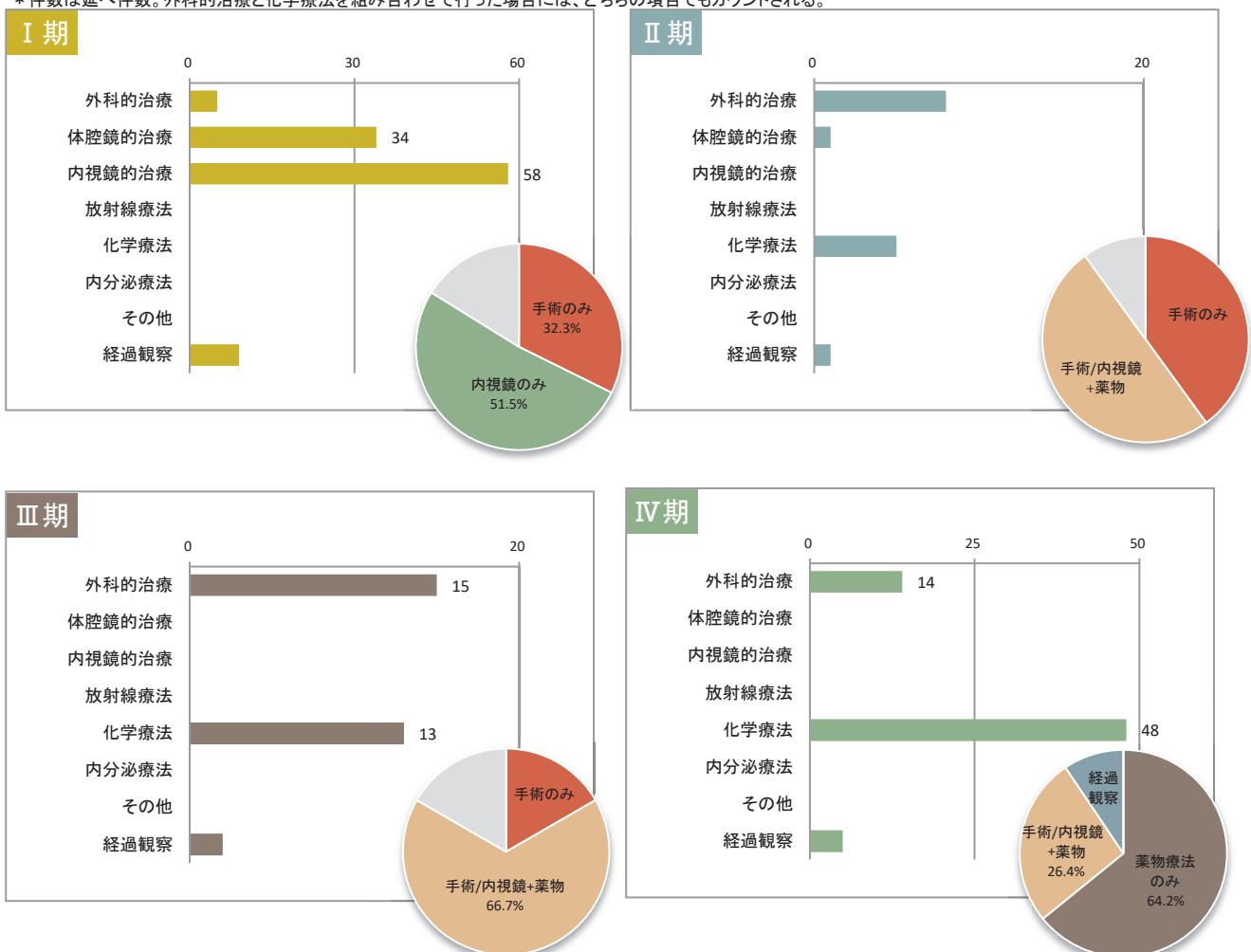
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	件数	合計					
		0期	I期	II期	III期	IV期	不明
		99	10	18	53	0	180
		55.0%	5.6%	10.0%	29.4%	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-2. 部位別: 大腸

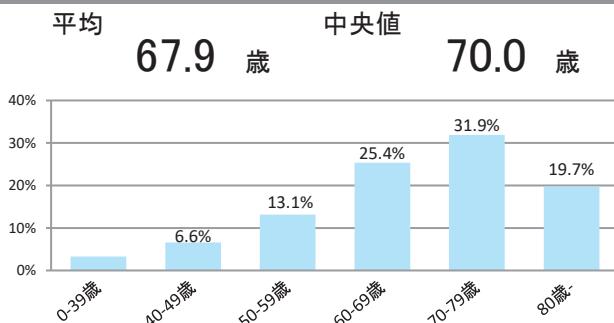
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	213
男性	130
女性	83



当院全登録数に占める大腸がんの割合 9.2%

3. 年齢

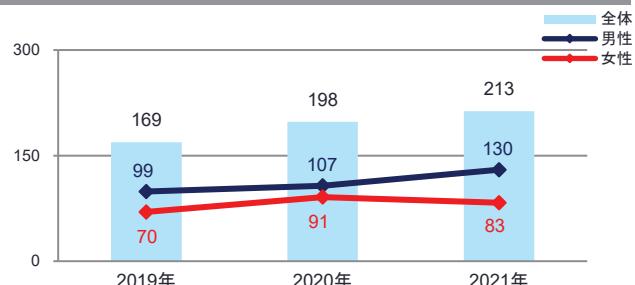


5. 詳細部位別登録数

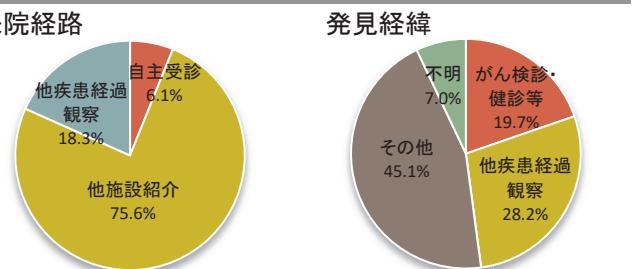
局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C18.0	盲腸	11	C19.9	直腸S状結腸	27
C18.1	虫垂	(1~3)	C20.9	直腸	59
C18.2	上行結腸	36			
C18.3	右結腸曲	0			
C18.4	横行結腸	22			
C18.5	左結腸曲	(1~3)			
C18.6	下行結腸	(7~9)			
C18.7	S状結腸	46			
C18.8	境界部病巣	0			
C18.9	詳細部位不明	(1~3)			

部位	割合
直腸	40.4%
結腸	54.0%
回盲部	5.6%

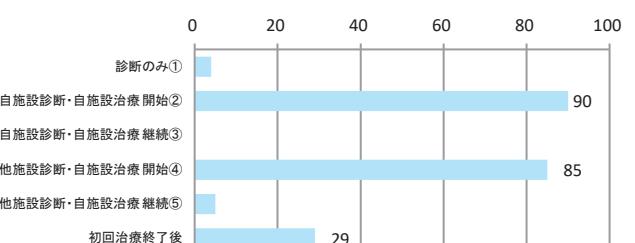
2. 登録数の年次推移



4. 来院経路と発見経緯



6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	180	84.5%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	94	44.1%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	21	45	28	35	39	(1~3)	170
割合	12.4%	26.5%	16.5%	20.6%	22.9%	--	



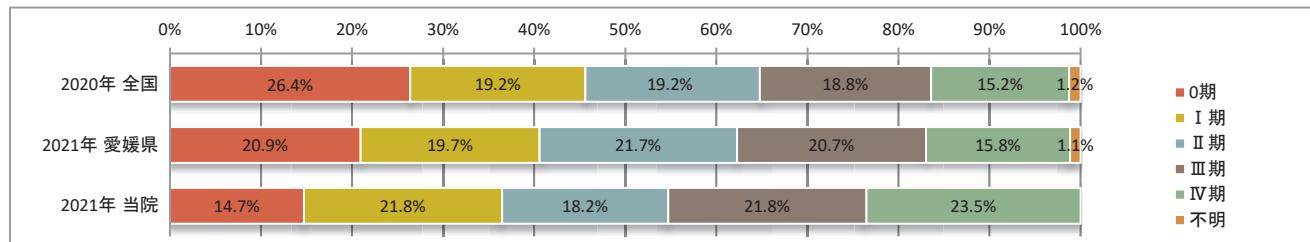
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	25	32	29	33	18	0	(4~6)
割合	17.2%	22.1%	20.0%	22.8%	12.4%	--	--
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	
件数	0	0	0	(1~3)	(1~3)	0	
割合	--	--	--	--	--	--	
							合計
							145



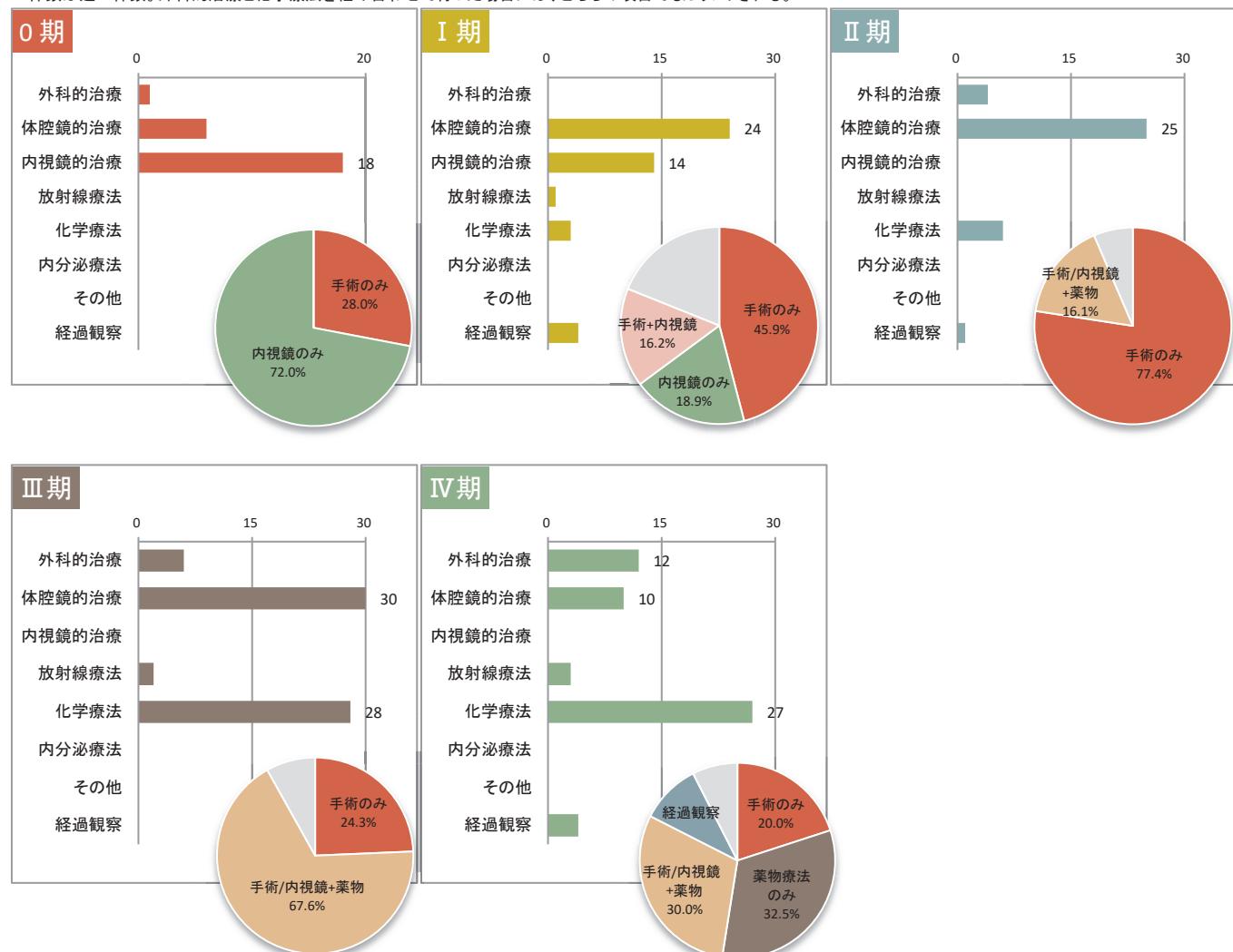
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	25	37	31	37	40	0	170
割合	14.7%	21.8%	18.2%	21.8%	23.5%	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

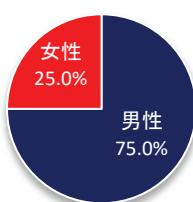
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-3. 部位別: 肝臓

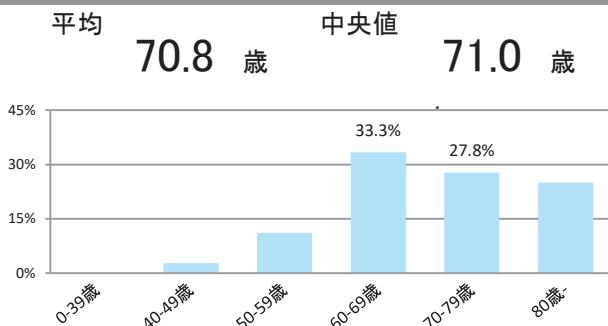
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	36
男性	27
女性	(7~9)



当院全登録数に占める肝臓がんの割合 1.6%

3. 年齢



5. 詳細部位別登録数

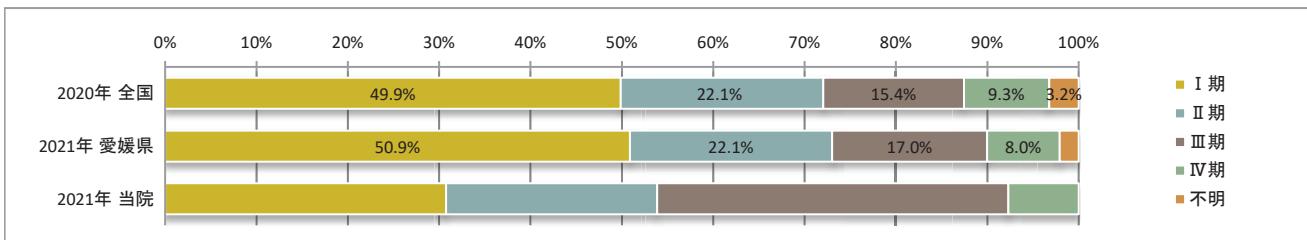
局在コード	部位名	登録数
C220	肝	24
C221	肝内胆管	12

7. 病期分類対象の癌腫別登録数

局在コード	組織分類	登録数
C220	肝細胞癌	23
C221	肝内胆管癌	12

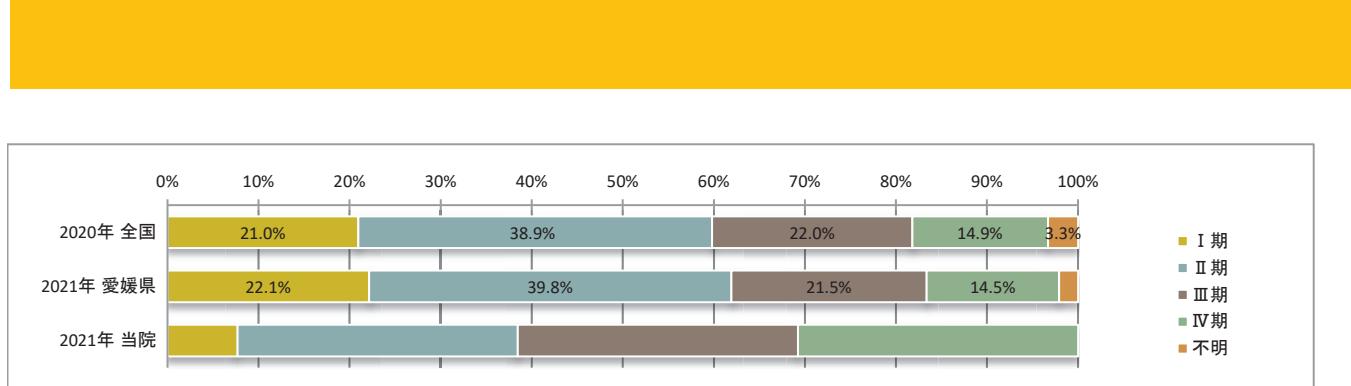
8. UICC TNM 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期				IV期	不明	合計
		(4~6)	(1~3)	(4~6)	(1~3)			
件数	--	--	--	--	--	0	13	
割合	--	--	--	--	--			



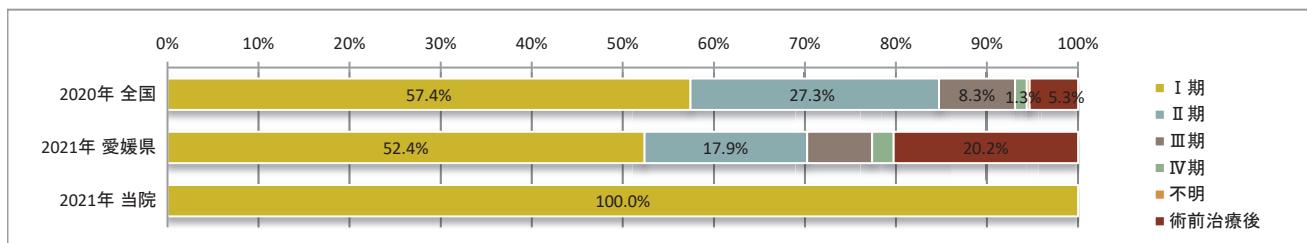
9. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(初回治療実施症例)、病期分類対象のみ>

2021年	I期	II期				IV期	不明	合計
		(1~3)	(4~6)	(4~6)	(4~6)			
件数	--	--	--	--	--	0	13	
割合	--	--	--	--	--			



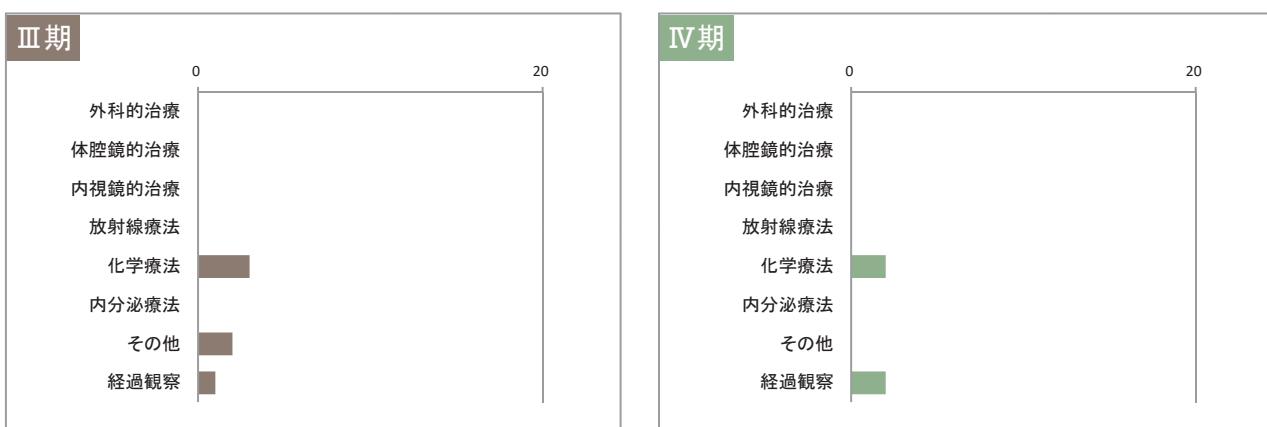
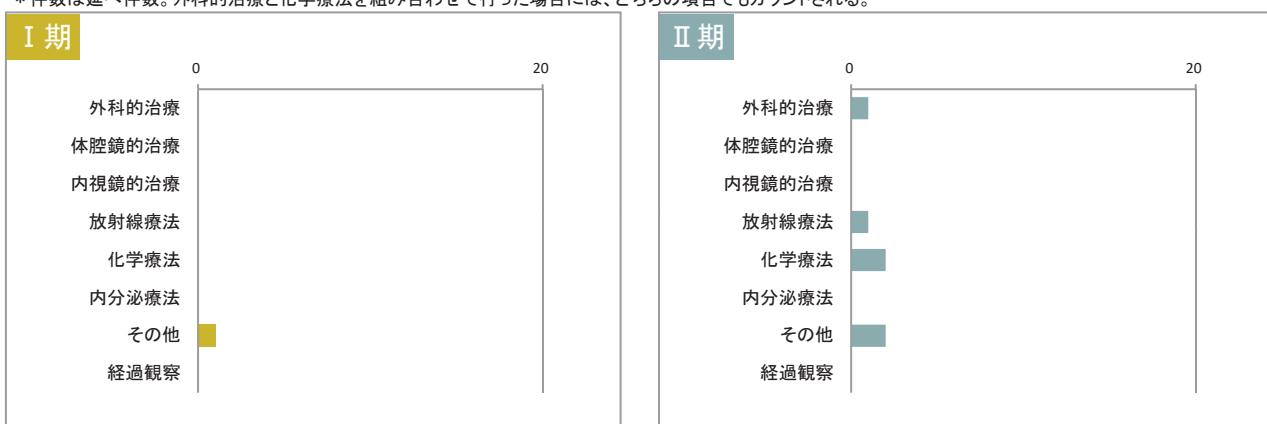
10. UICC TNM 肝細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

年	術前治療後					
	I期 (1~3)	II期	III期	IV期	不明	
件数	—	0	0	0	0	0
割合	—	—	—	—	—	—
年	(他)I期 (他)II期 (他)III期 (他)IV期 (他)不明					
	0	0	0	0	0	合計 (1~3)
件数	—	—	—	—	—	—
割合	—	—	—	—	—	—



11. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

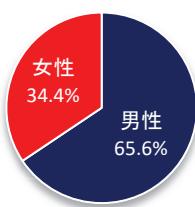
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-4. 部位別: 肺

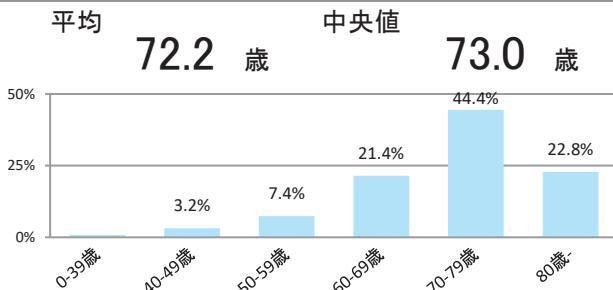
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	378
男性	248
女性	130



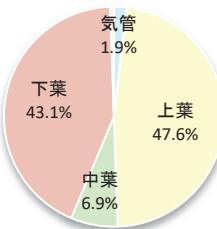
当院全登録数に占める肺がんの割合 16.3%

3. 年齢



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C339	気管	0
C340	主気管支	(7~9)
C341	上葉・肺尖部	180
C342	中葉	26
C343	下葉	163
C348	肺の境界部病巣	0
C349	肺NOS	(1~3)



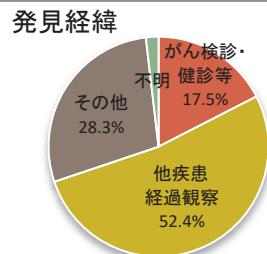
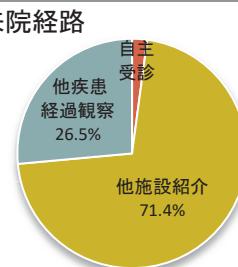
7. 病期分類対象の癌腫別登録数

組織分類	登録数
非小細胞癌	349
小細胞癌	28

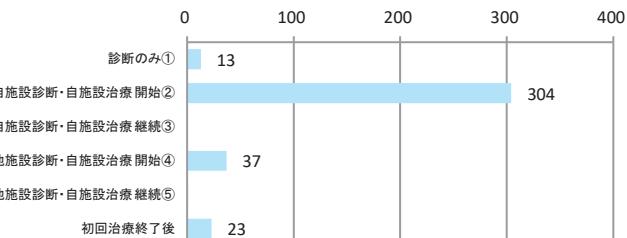
2. 登録数の年次推移



4. 来院経路と発見経緯



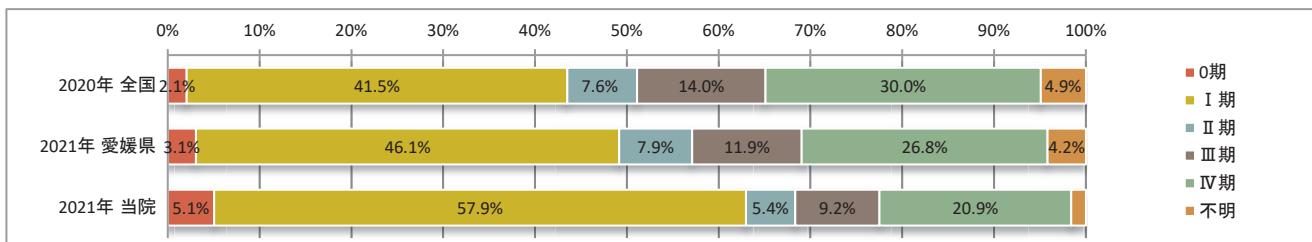
6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	342	90.5%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	317	83.9%

8. UICC TNM 非小細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	16	183	17	29	66	(4~6)	316
割合	5.1%	57.9%	5.4%	9.2%	20.9%	—	—



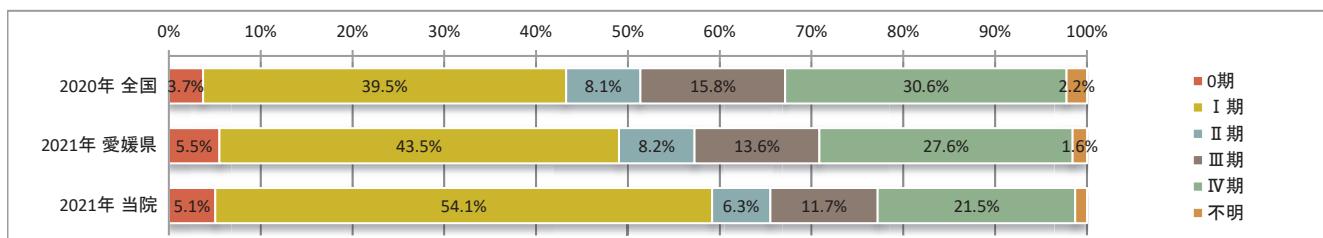
9. UICC TNM 非小細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	16	131	14	10	(1~3)	0	(1~3)
割合	9.1%	74.9%	8.0%	5.7%	—	—	—
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	
件数	0	0	0	0	0	0	175
割合	--	--	--	--	--	--	



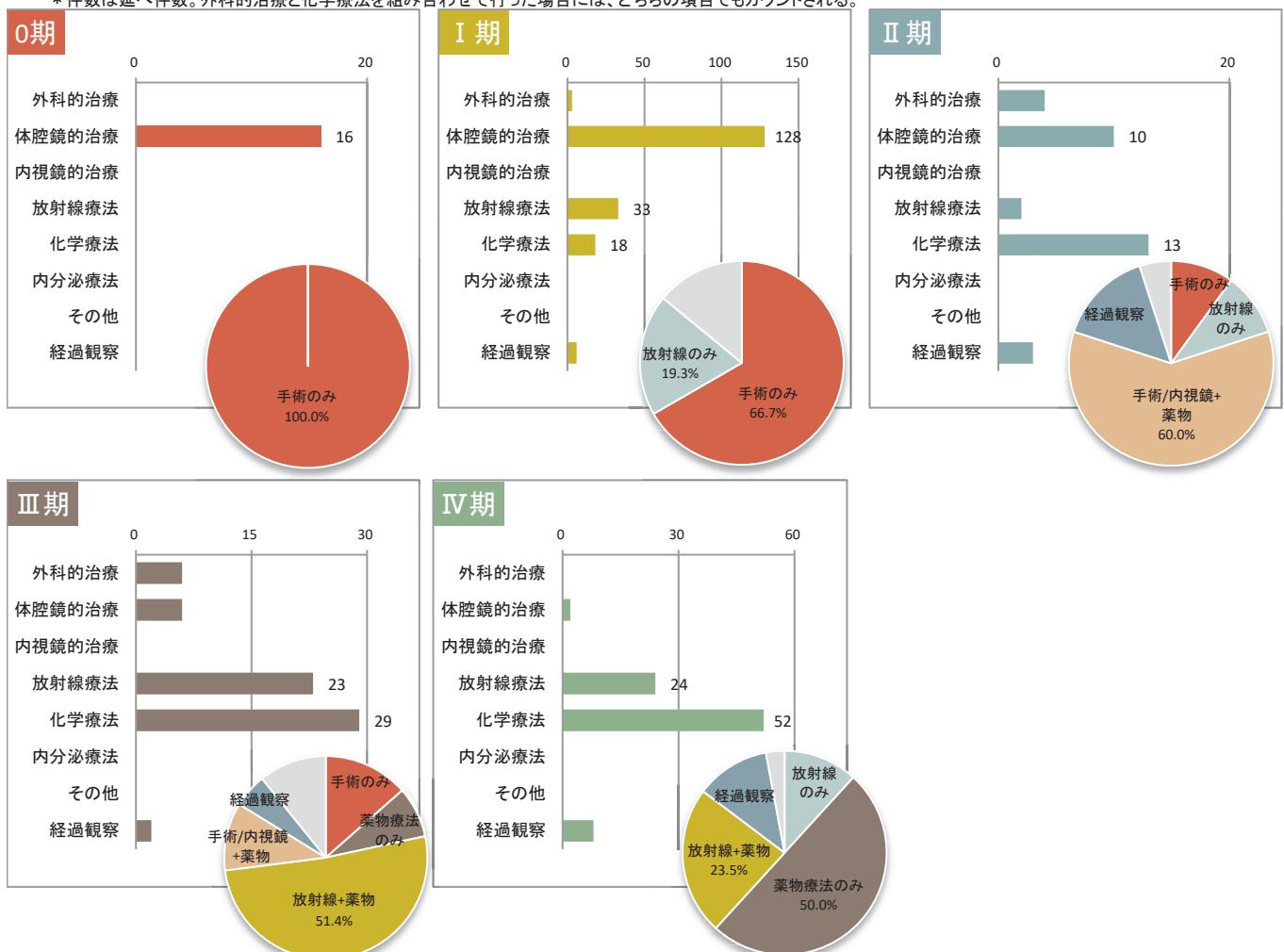
10. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I 期	II 期	III期	IV期	不明	合計
件数	16	171	20	37	68	(4~6)	316
割合	5.1%	54.1%	6.3%	11.7%	21.5%	--	



11. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-5. 部位別: 乳房

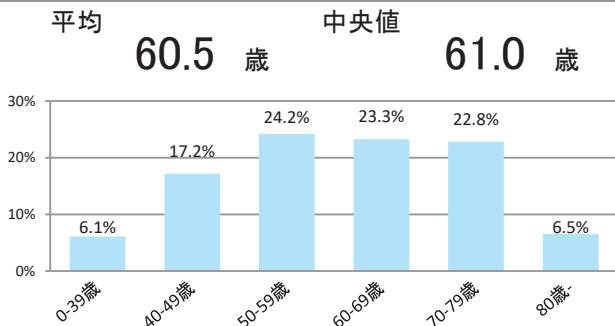
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	443
男性	(1~3)
女性	442



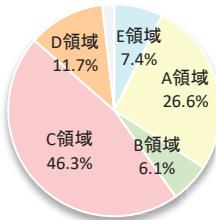
当院全登録数に占める乳がんの割合 19.1%

3. 年齢

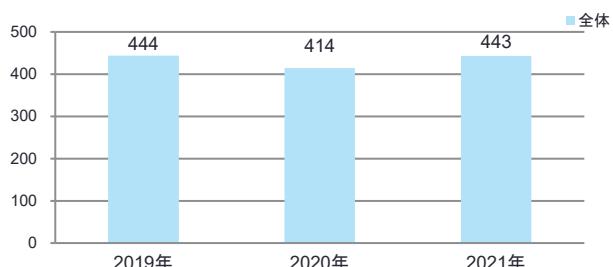


5. 詳細部位別登録数

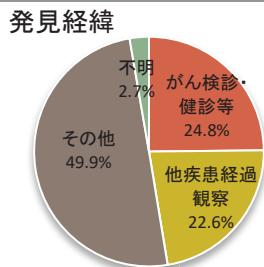
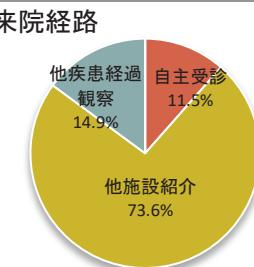
局在コード	部位名	登録数
C500	E'(乳頭部)領域	0
C501	E(乳輪部)領域	33
C502	A領域	118
C503	B領域	27
C504	C領域	205
C505	D領域	52
C506	C'領域	0
C508	境界部病巣	0
C509	乳房NOS	(7~9)



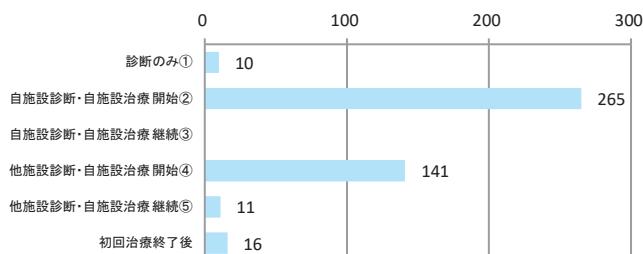
2. 登録数の年次推移



4. 来院経路と発見経緯



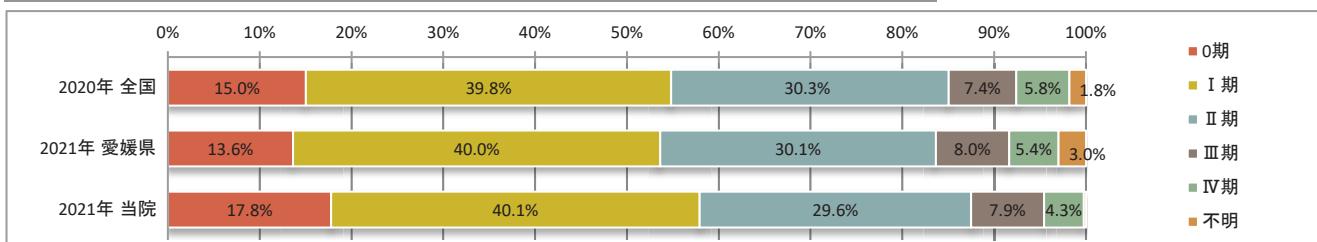
6. 症例区分



症例区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	417	94.1%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	275	62.1%

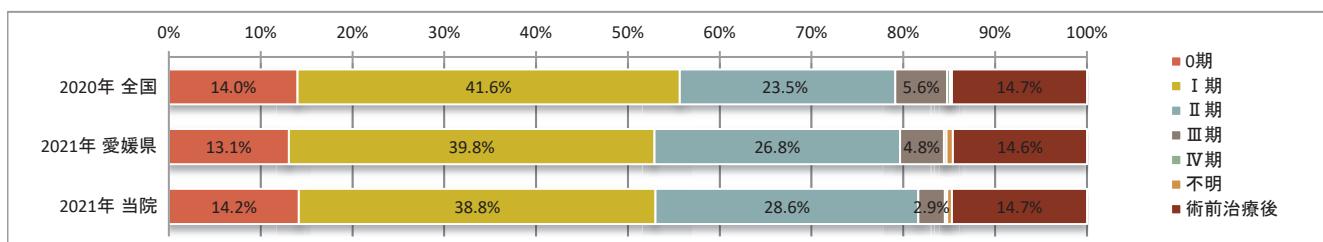
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	74	167	123	33	18	(1~3)	416
割合	17.8%	40.1%	29.6%	7.9%	4.3%	--	



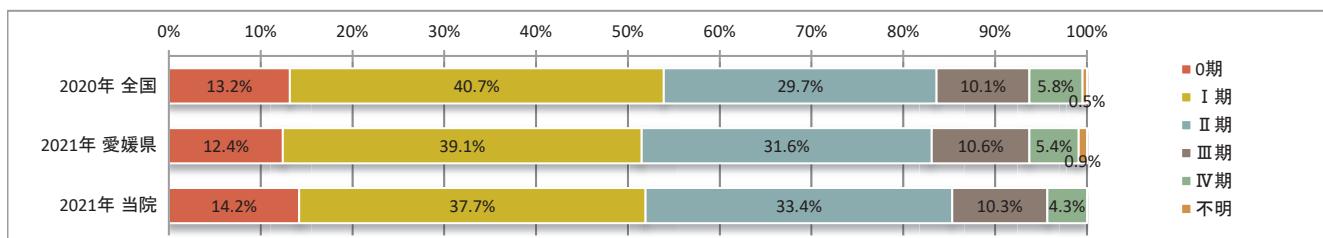
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後	合計
件数	54	143	108	11	(1~3)	(1~3)	56	
割合	14.2%	37.5%	28.3%	2.9%	--	--	14.7%	
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		
件数	0	(4~6)	(1~3)	0	0	0		381
割合	--	--	--	--	--	--		



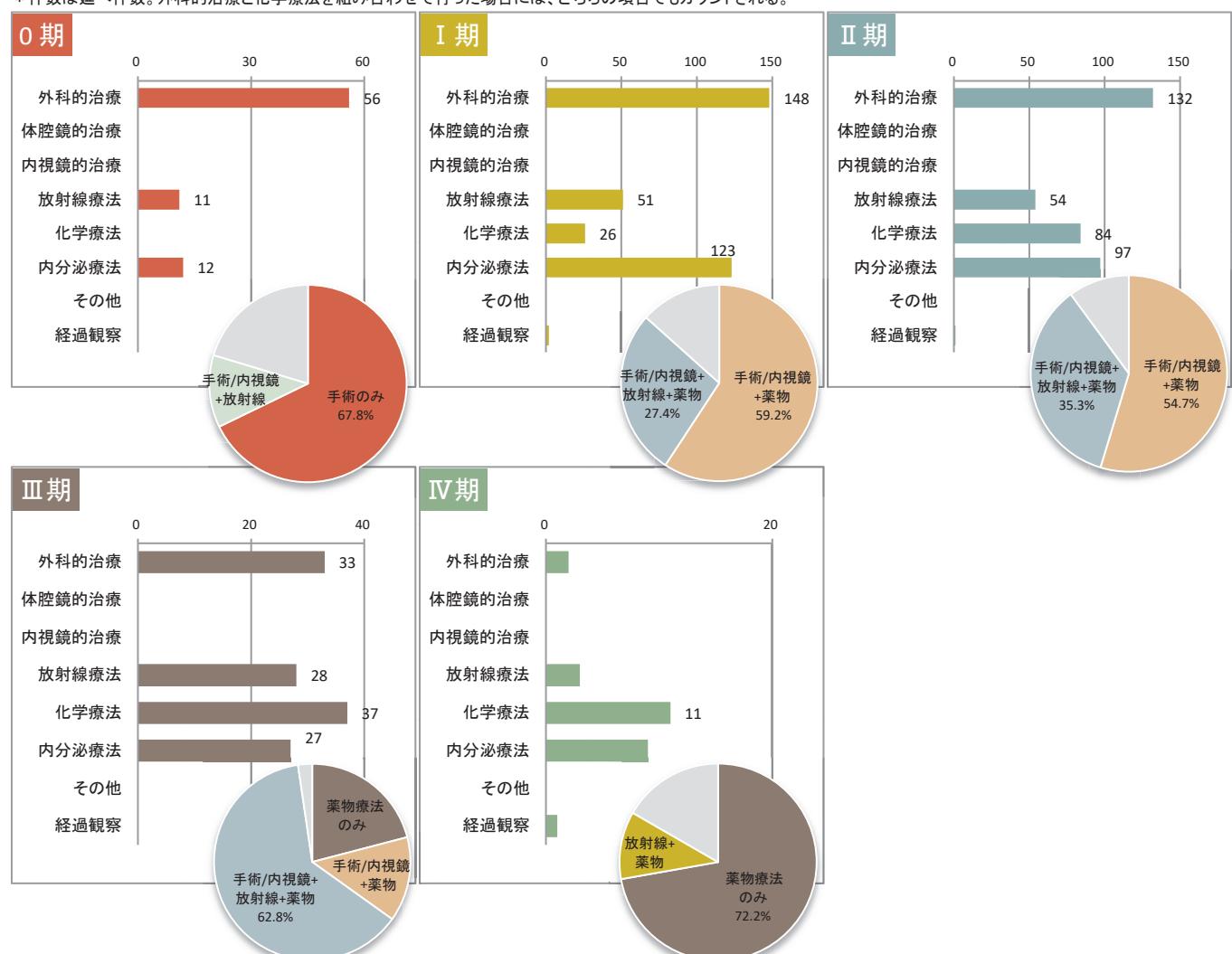
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	59	157	139	43	18	0	416
割合	14.2%	37.7%	33.4%	10.3%	4.3%	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



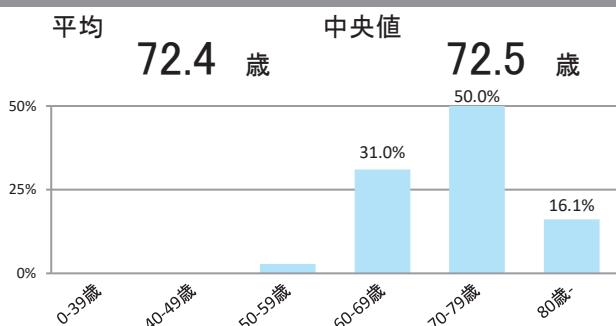
7-6. 部位別: 前立腺

1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	174

当院全登録数に占める前立腺がんの割合 7.5%

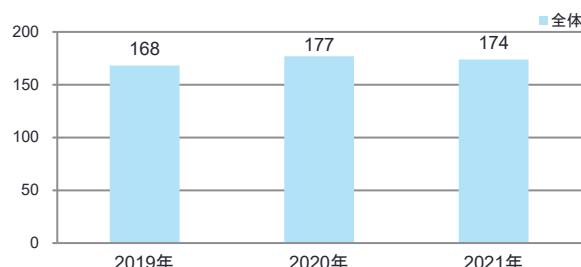
3. 年齢



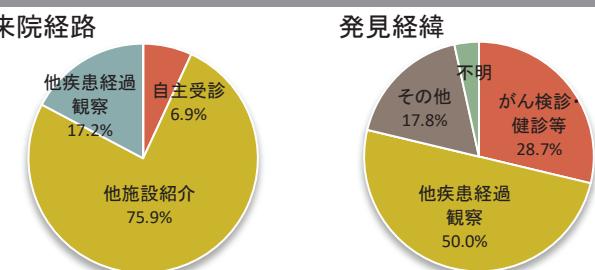
5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C61.9	前立腺	174

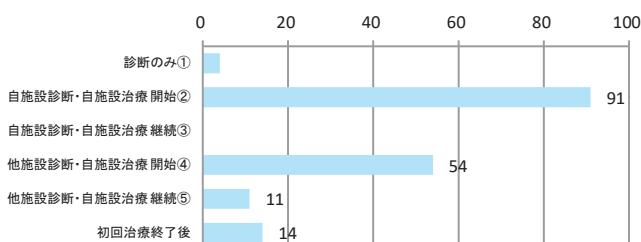
2. 登録数の年次推移



4. 来院経路と発見経緯



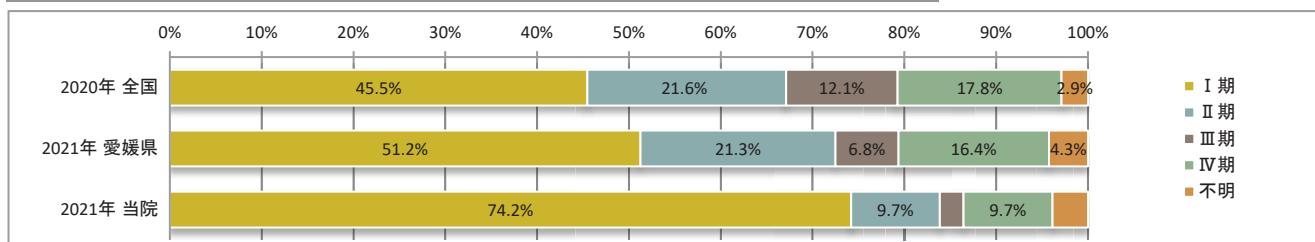
6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	156	89.7%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	95	54.6%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	I 期		II 期		III期		IV期		不明		合計
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
	115	74.2%	15	9.7%	(4~6)	--	15	9.7%	(4~6)	--	155



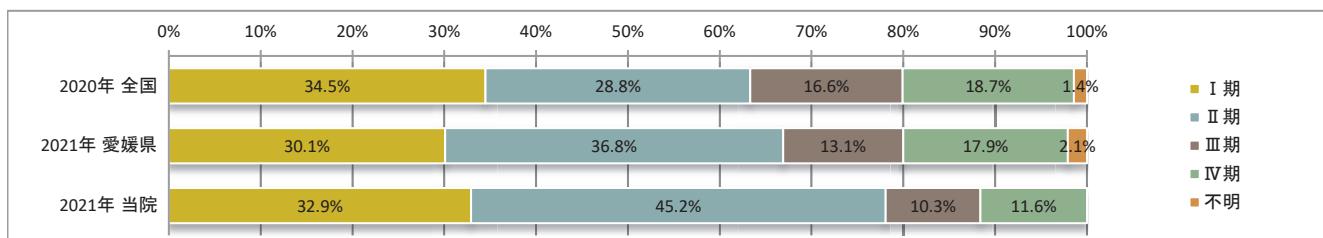
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	I 期						II 期		III期		IV期		不明		術前治療後
	件数	割合	(4~6)	件数	割合	63	70.8%	13	14.6%	(1~3)	件数	割合	0	(4~6)	
	(他) I 期	(他) II 期	(他) III期	(他) IV期	(他) 不明	0	--	0	--	(他) IV期	0	--	0	--	合計 89
	件数	割合	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	



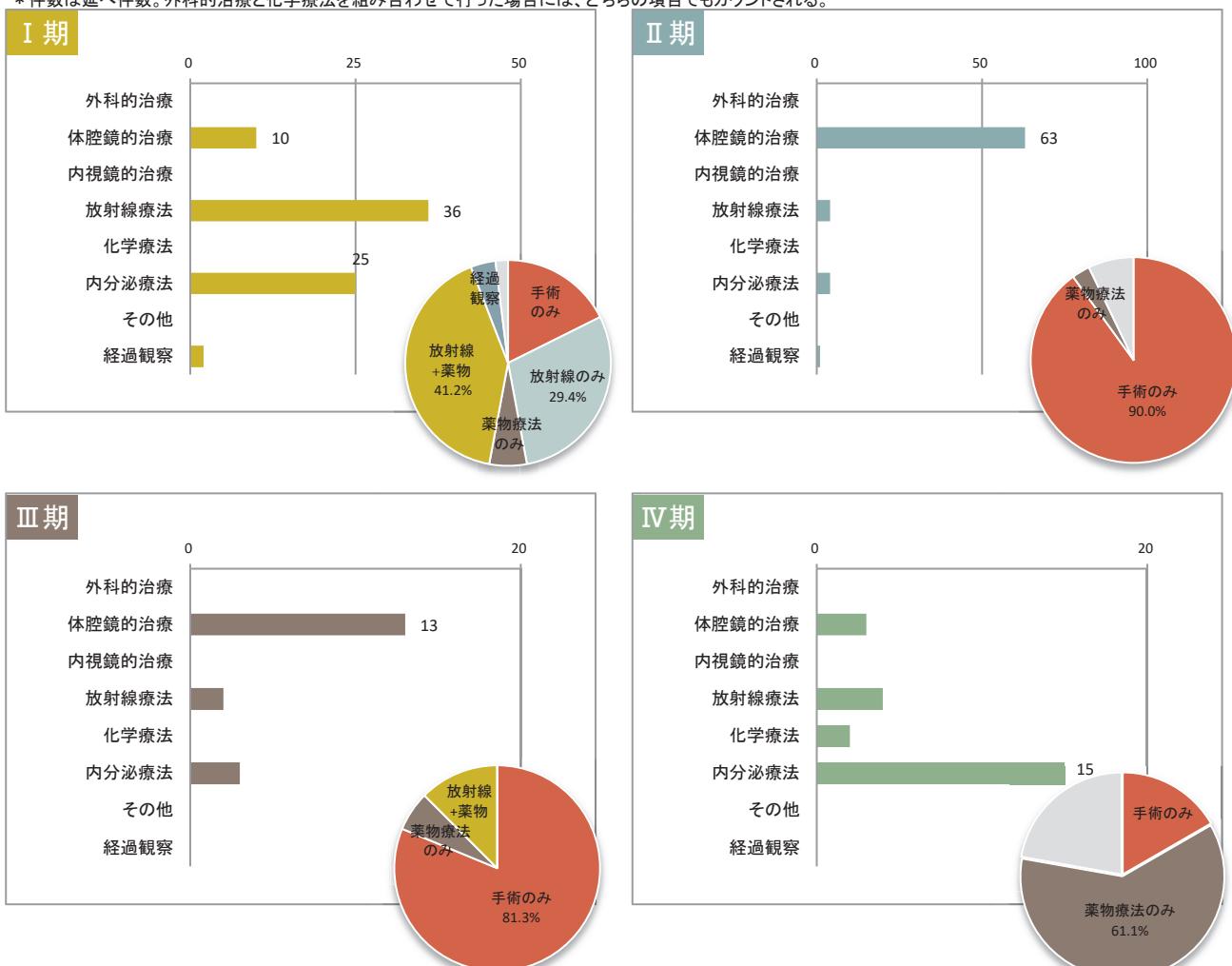
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
	件数	51	70	16	18	0
割合	32.9%	45.2%	10.3%	11.6%	--	155



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



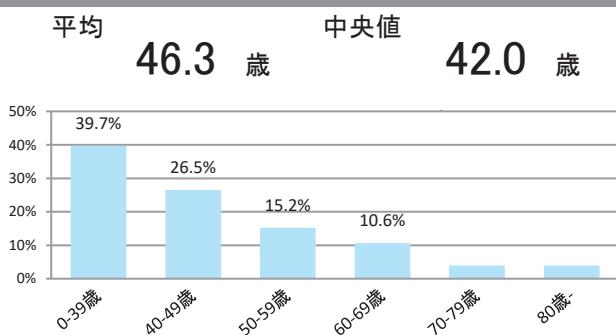
7-7. 部位別:子宮頸部

1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	151

当院全登録数に占める子宮頸がんの割合 6.5%

3. 年齢



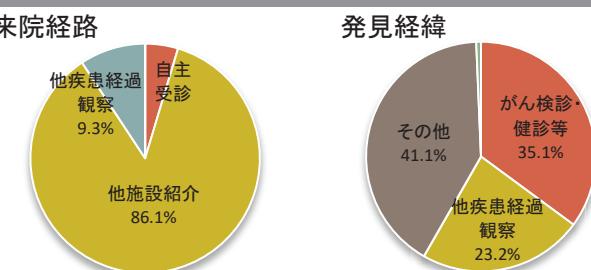
5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C530	内頸部	0
C531	外頸部	0
C538	頸部境界部	0
C539	頸部詳細不明	151

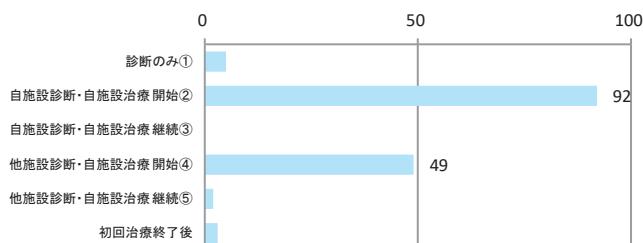
2. 登録数の年次推移



4. 来院経路と発見経緯



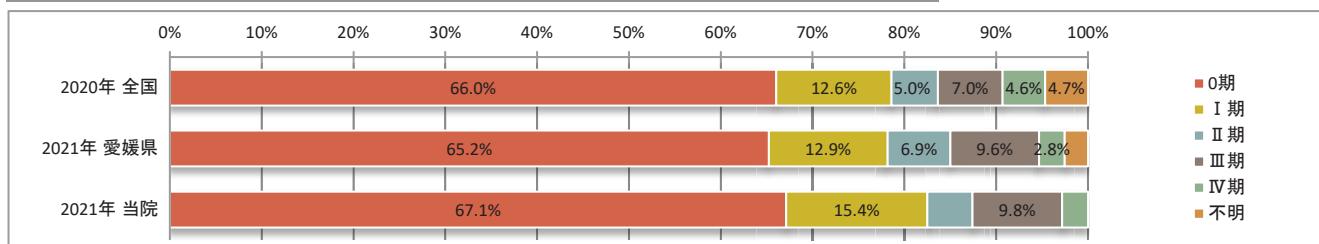
6. 症例区分



症例区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	143	94.7%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	97	64.2%

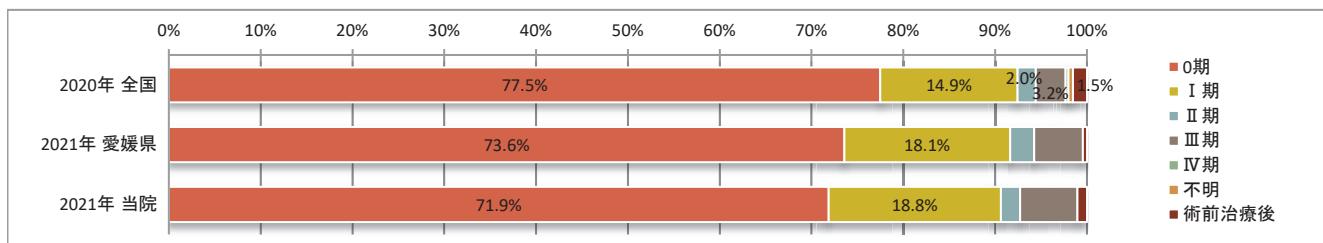
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	96	22	(7~9)	14	(4~6)	0	143
割合	67.1%	15.4%	--	9.8%	--	--	



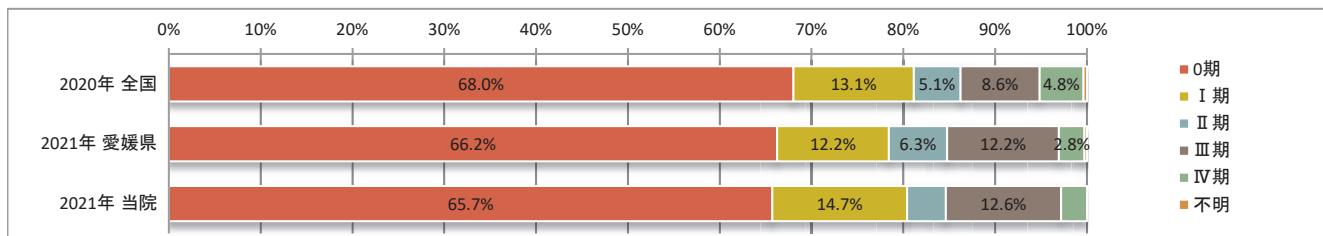
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後	合計
件数	69	17	(1~3)	(4~6)	0	0	(1~3)	96
割合	71.9%	17.7%	--	--	--	--	--	
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		
件数	0	(1~3)	0	(1~3)	0	0		
割合	--	--	--	--	--	--		



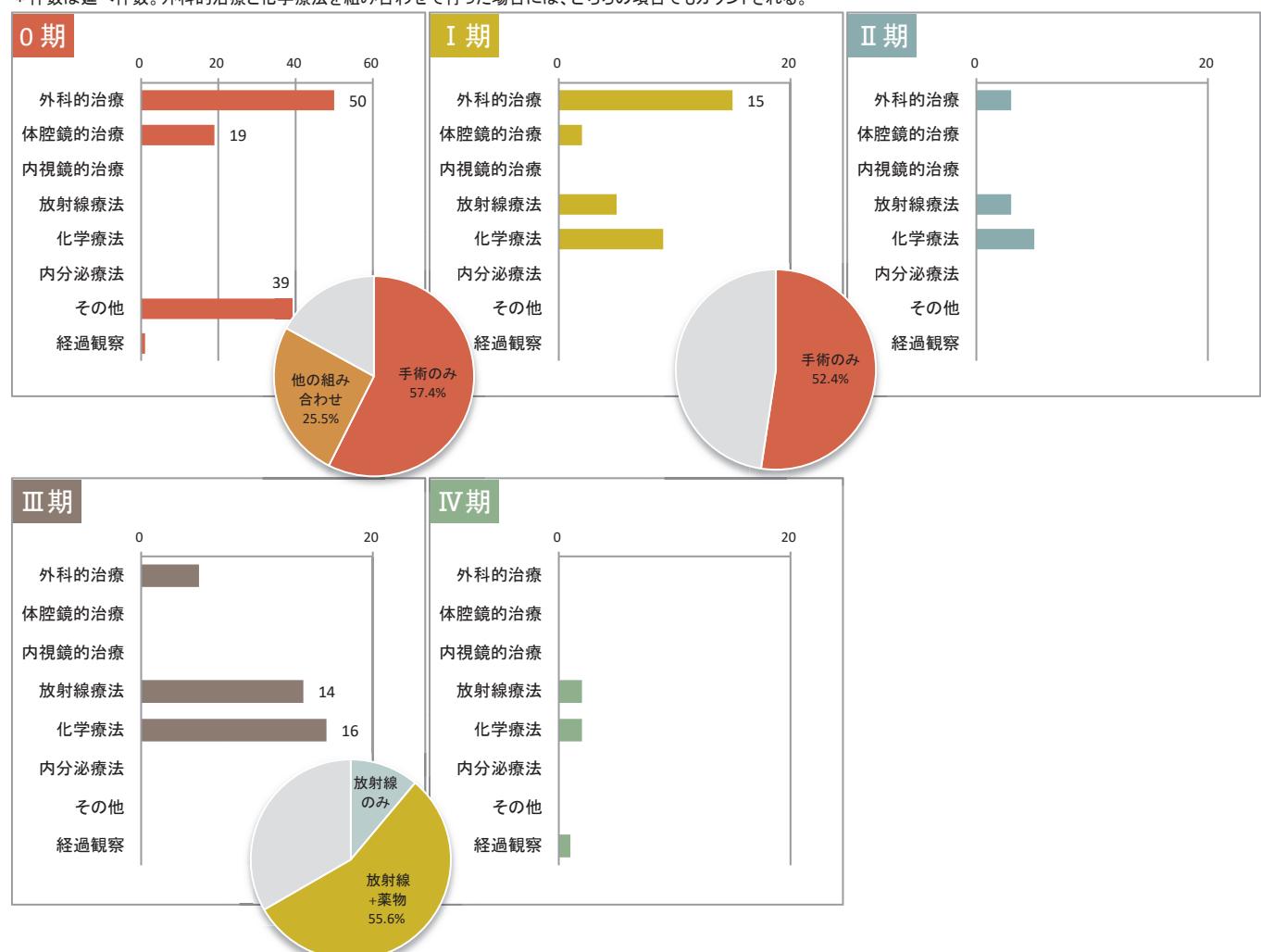
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	94	21	(4~6)	18	(4~6)	0	143
割合	65.7%	14.7%	--	12.6%	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



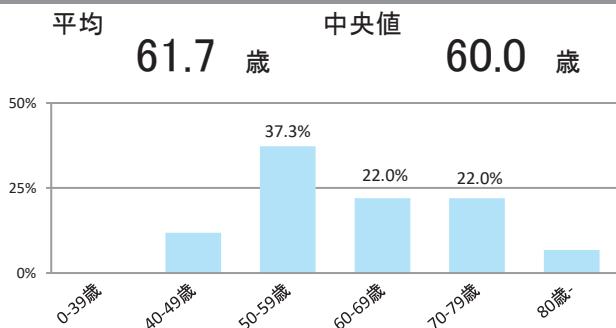
7-8. 部位別: 子宮体部

1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	59

当院全登録数に占める子宮体がんの割合 2.5%

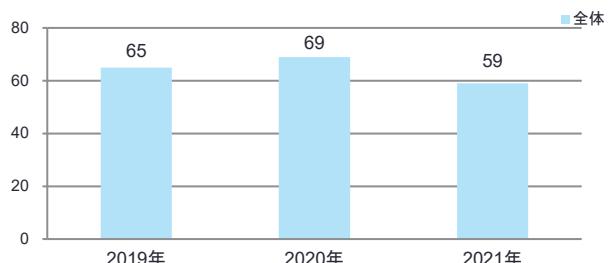
3. 年齢



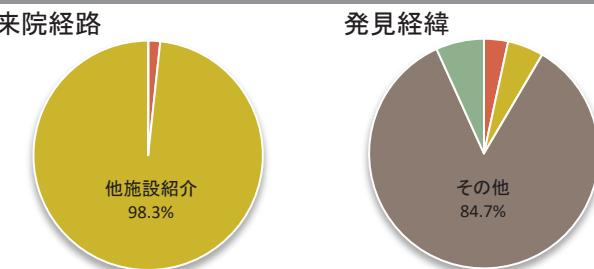
5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C540	子宮峡部	0
C541	子宮内膜	(1~3)
C542	子宮筋層	0
C543	子宮底部	0
C548	体部境界部	0
C549	体部詳細不明	56

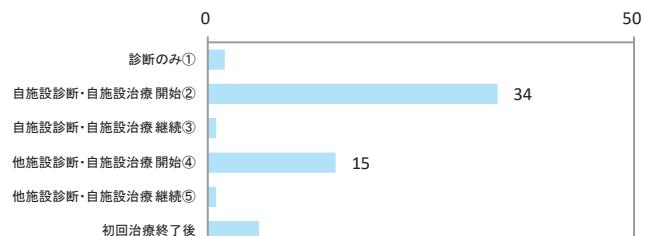
2. 登録数の年次推移



4. 来院経路と発見経緯



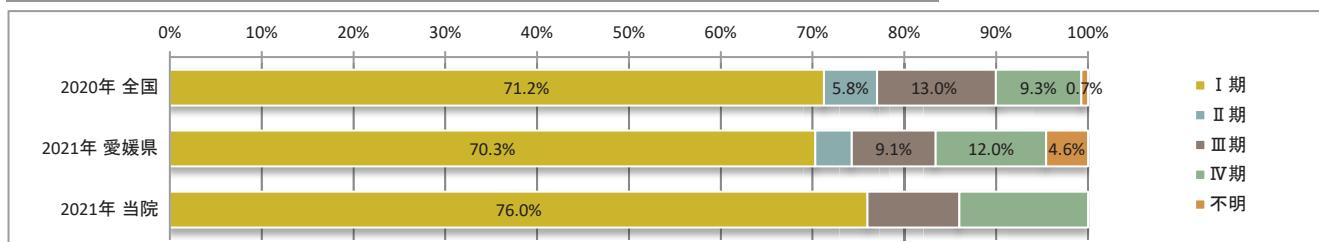
6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	51	86.4%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	37	62.7%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	件数	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	合計
		割合	割合	割合	割合	割合	
		38	0	(4~6)	(7~9)	0	50
		76.0%	--	--	--	--	



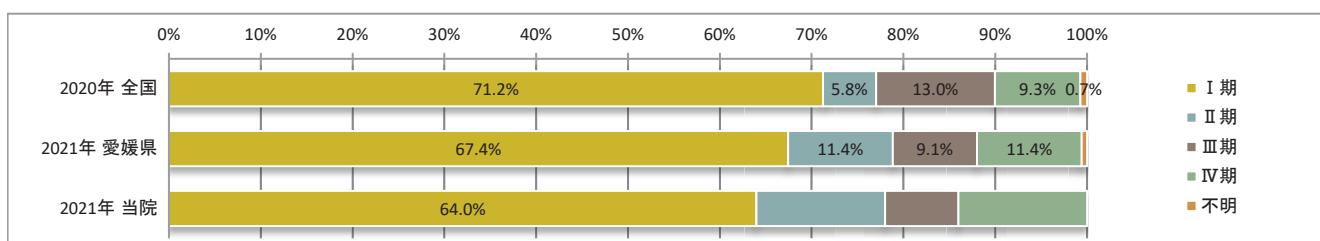
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	件数	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	術前治療後
		割合	割合	割合	割合	割合	
		31	(7~9)	(4~6)	(4~6)	0	(1~3)
		64.6%	--	--	--	--	--
		(他) I 期	(他) II 期	(他) III 期	(他) IV 期	(他) 不明	合計
件数	割合	(1~3)	0	0	0	0	48
割合		--	--	--	--	--	



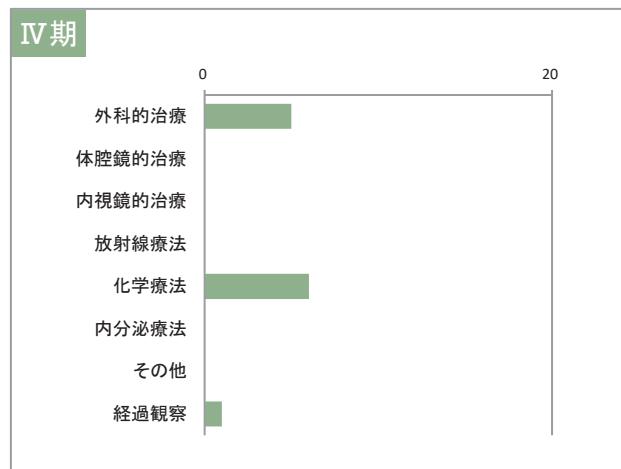
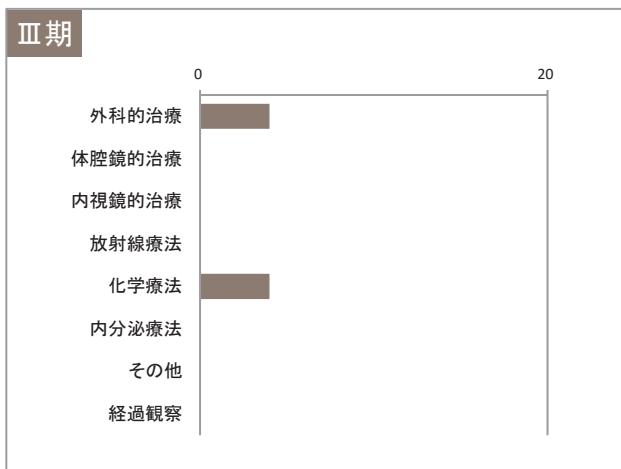
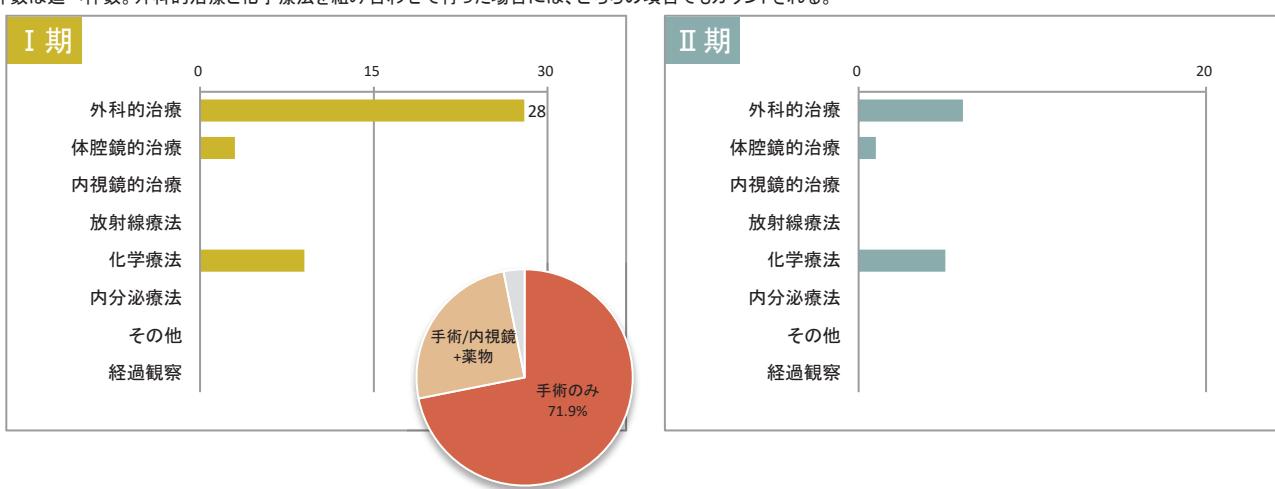
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	合計					
	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	32	(7~9)	(4~6)	(7~9)	0	50
割合	64.0%	--	--	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

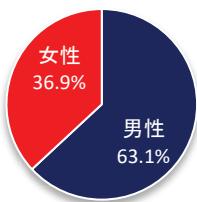
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-9. 部位別: 血液腫瘍

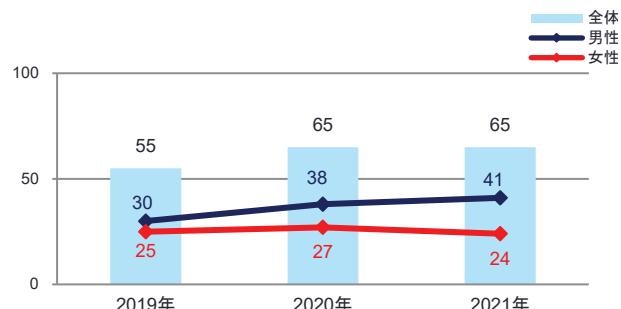
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	65
男性	41
女性	24



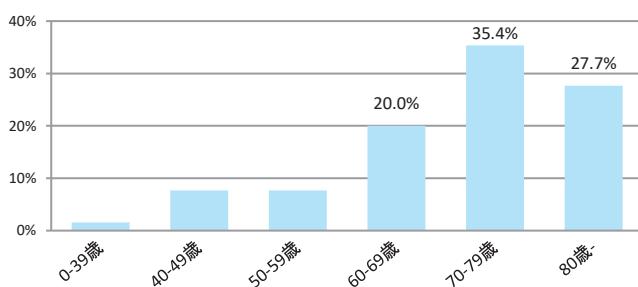
当院全登録数に占める血液腫瘍の割合 2.8%

2. 登録数の年次推移

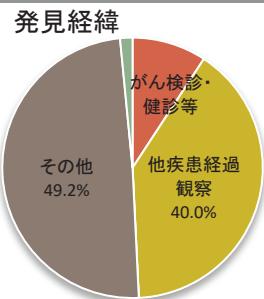
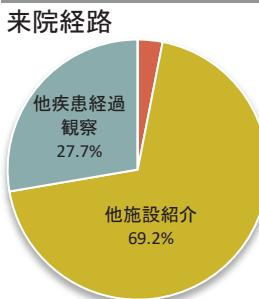


3. 年齢

平均 71.2 歳 中央値 72.0 歳

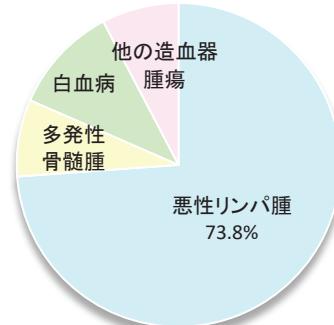


4. 来院経路と発見経緯



5. 分類別登録数

	2019年	2020年	2021年
悪性リンパ腫	37	47	48
多発性骨髄腫	(7~9)	(7~9)	(4~6)
白血病	(4~6)	(7~9)	(7~9)
他の造血器腫瘍	(4~6)	(4~6)	(4~6)

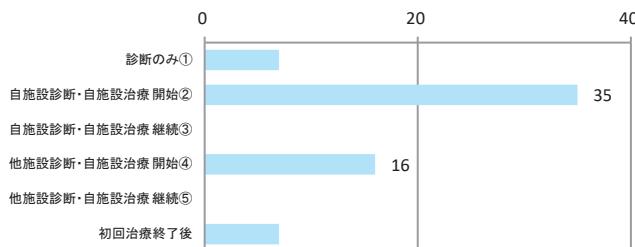


2021年分類別登録の割合

6. 詳細組織形態別登録数(WHO2017)

WHO2017に基づく分類		2019年	2020年	2021年
骨髓系腫瘍	骨髓増殖性疾患、肥満細胞症	(1~3)	(1~3)	(1~3)
	骨髓異形成・骨髓増殖性腫瘍・骨髓異形成症候群	(1~3)	(1~3)	(4~6)
	急性骨髓性白血病及び関連前駆細胞腫瘍	(1~3)	(4~6)	(4~6)
	分化系統不明瞭な急性白血病	0	0	0
	その他骨髓系腫瘍	0	0	0
	前駆型リンパ球系腫瘍	(1~3)	0	0
リンパ系腫瘍	成熟B細胞腫瘍	33	37	41
	形質細胞腫瘍	(7~9)	(7~9)	(4~6)
	成熟T細胞およびNK細胞腫瘍	(4~6)	(4~6)	(4~6)
	ホジキンリンパ腫	(1~3)	(4~6)	(1~3)
	その他リンパ系腫瘍	(1~3)	0	(1~3)
	組織球及び樹状細胞腫瘍	0	0	0
その他(上記で分類できないもの)		0	0	(1~3)

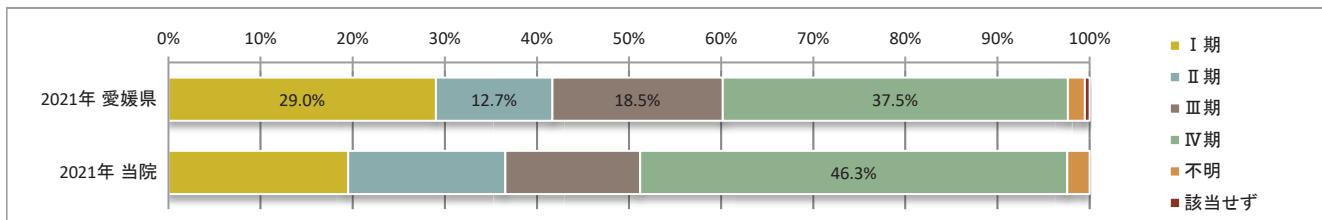
7. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	51	78.5%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	42	64.6%

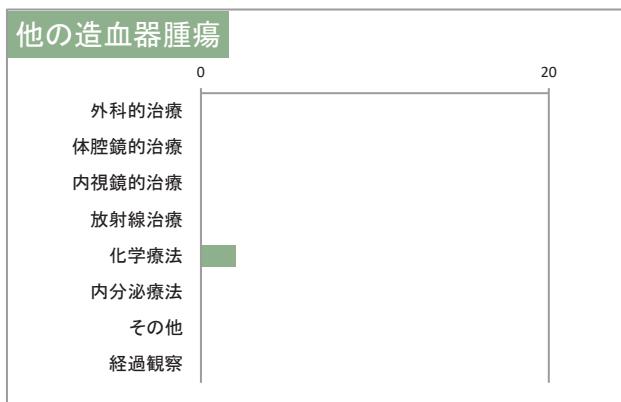
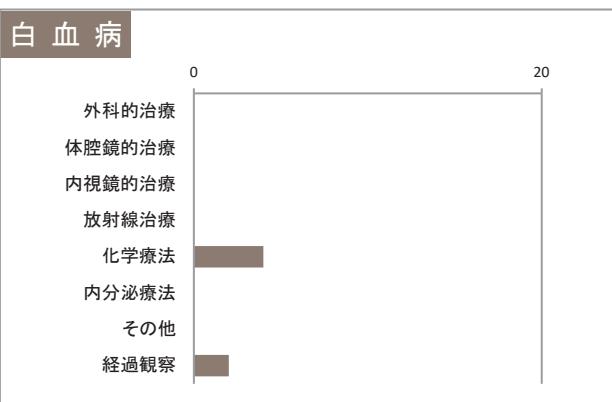
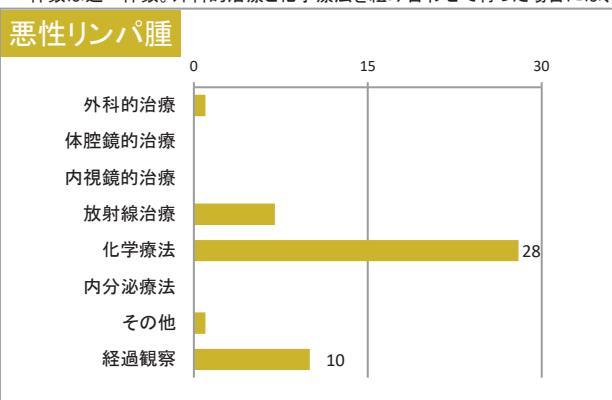
8. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20～31(自施設責任症例)、悪性リンパ腫のみ>

年	区分	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
		(7～9)	(7～9)	(4～6)	19	(1～3)	0	41
2021年	件数	--	--	--	19	(1～3)	0	41
2021年	割合	--	--	--	46.3%	--	--	--



9. 治療の件数 <症例区分20～31(自施設責任症例)、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



説明ポイントの解説

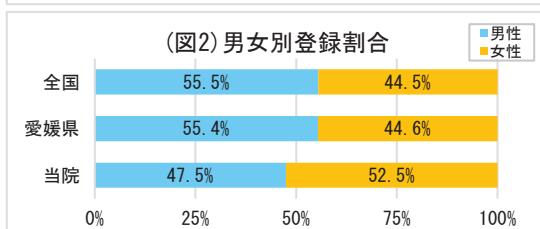
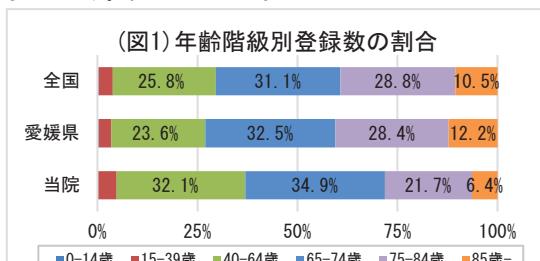
施設別集計まとめ

当院は、全国・愛媛県と比較して若年層の登録数が多く、女性の登録割合が多いのが特徴である。(図1、図2)

当院の登録数を男女別でみると女性の登録数が半数以上を占め、平均年齢は男性70.2歳、女性63.0歳で女性の若年層が目立っている(40歳未満の女性割合は愛媛県5.8%・当院8.2%)。要因として、当院は、比較的若年層に多い女性特有のがん種である乳房と子宮のがんが全登録数に占める割合と比較して高いことが考えられる。

愛媛県全体を医療圏とする当院の患者住所の二次医療圏別登録数は、ほぼ各医療圏の人口比率に近い割合である(図4)。

2021年診断は、前年より登録数が増加し、区分80含む、除くどちらも過去5年間で最多の登録数となった。



説明ポイント①

前年と比べ登録件数が増加した。

2021年診断症例の登録件数は2,401件、症例区分80を除いた登録数は2,318件であった。2020年では、当院は検診等発見例の割合が高いため、コロナ禍による検診控え・受診控えが登録数に影響し減少したが、2021年は前年より194件増加した。コロナ

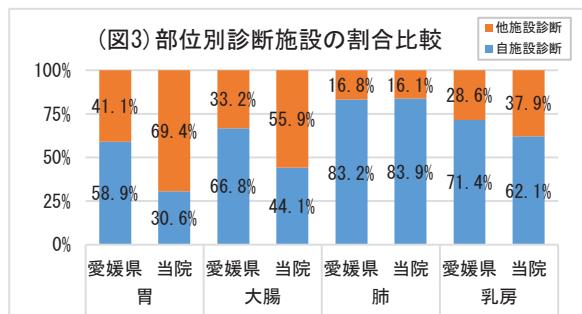
禍で停滞したがん診療が回復傾向であると考えられる。また増加要因の一つに、今回新たなケースファインディング法を追加(37件増加)したことも挙げられる。

説明ポイント②

診断施設の比率を愛媛県と比較すると、当院は胃・大腸の他施設診断が多く、肺・乳房はほぼ同じ割合である。

胃・大腸は診療所や一般病院でも内視鏡検査で確定診断が可能である。当院は2次検診・症状受診が少なく、大半が確定診断後に紹介される症例であるため、愛媛県全体と比べて他施設診断が多い。

肺・乳房のがんを確定する生検は、当院のような専門性の高い病院で行うことが多い。当院は自施設診断が多く、愛媛県の比率とほぼ同じ割合になっている。(図3)



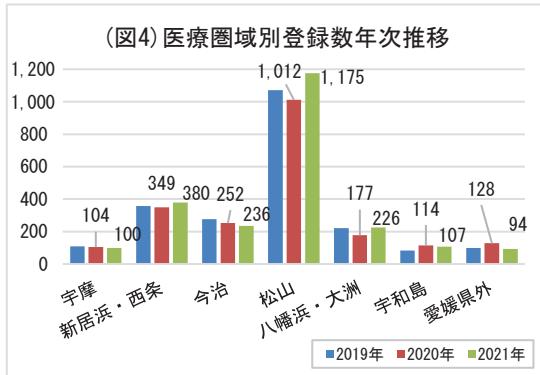
説明ポイント③

医療圏域別登録数は、松山圏域以外が約半数である。

当院は都道府県がん診療連携拠点病院として愛媛県全域を担当医療圏域としている。所在は松山圏域であるが、医療圏域別の割合は松山圏域以外が約半数を占めている。これは松山圏域とそれ以外の人口比率に近い。所在圏域以外の登録数が多いのは当院の特徴である。

(図4)をみると、前年に比べて新居浜西条圏域・松山圏域・八幡浜大洲圏域が増え、宇摩圏域・今治圏域・宇和島圏域が減少した。松山圏域(163件増)と八幡浜大洲圏域(49

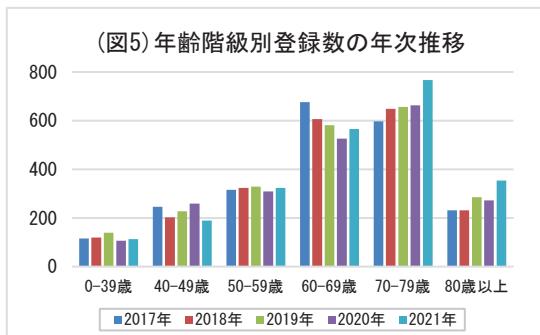
件増)の増加が著しい。松山圏域の増加要因として、松山圏域の拠点病院でコロナ禍による受診制限があり、他施設に受診予定の方が当院へ紹介受診されたことも考えられる。



説明ポイント④

年齢階級別登録数の年次推移では 70歳以上が増加し 40歳代が減少した。

年齢階級別では、男女共に 40 歳代を除いたすべての階級が前年より增加了。特に 70 歳以上の增加が著しく、188 件增加了。年次推移でみると、過去 5 年間でいちばん登録数が多い。(図 5)



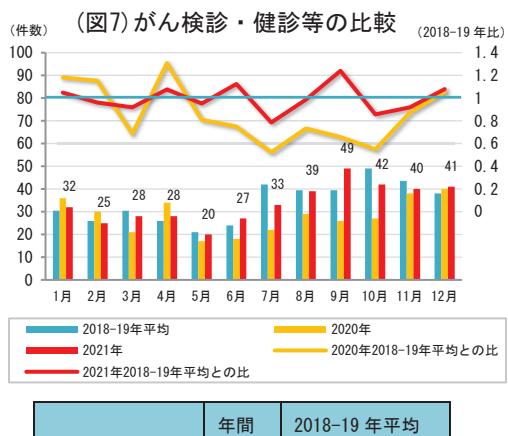
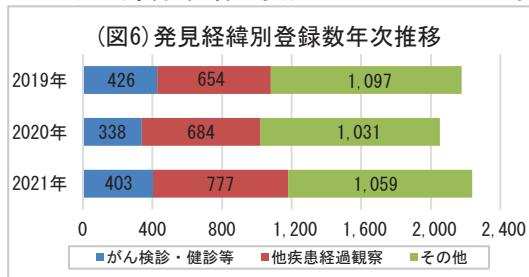
説明ポイント⑤

がん検診・健診等と他疾患経過観察中の偶然発見(他疾患経過観察)の件数が大きく增加了。

発見経緯別に前年と比較すると、すべての項目が增加了。年次推移でみると、

他疾患経過観察がここ数年增加了(654 件→684 件→777 件)。(図 6)

発見経緯が他疾患経過観察のうち、来院経路を前年と比べると、他施設紹介は 6 件増え(360 件→366 件)、自施設他疾患経過観察は 85 件(322 件→407 件)と大きく增加了。当院で前がん病変の治療中や経過観察中の患者数が増えたことで新しいがん発見につながり登録件数增加了の一つとなった。



がん検診・健診等で発見されたがんは 2020 年の 338 件より大きく增加了。2021 年は 404 件になった。コロナ禍以前の 2 年 (2018-19) 平均 409.5 件に近い件数となつた。月別に 2018-19 年平均を 1 とし、検診等発見数の月別推移を比較したグラフ

(図 7) では、コロナによる影響を大きく受けた 2020 年 5-10 月は 2018-19 年平均を大きく下回ったが、11 月以降は、2018-19 年平均を前後しながら同程度で推移した。